



きじま平



紙飛行機を飛ばそう！

10月31日、道の駅ファームス木島平で、木島平中学校の「輝け！未来塾」によるイベントが行われました。

会場では、仮装した子どもたちが楽しそうに紙飛行機を飛ばしていました。

11

令和2年

主な内容

- | | |
|------------|---------|
| ☆広報きじま平 | 2～25・40 |
| ☆議会だより | 26～33 |
| ☆館報生き活き木島平 | 34～37 |
| ☆社協だより | 38～39 |



議長役 六塚歩さん

今度は質問する側に回ってみたいと思いました。そのときにはファームスを黒字化させるアイディアなどを出してみたいです。



議員役 小野澤初音さん

自分たちの意見を、真剣に考えて、答えてもらったのが嬉しかったです。



議員役 小林佳乃子さん

普段あまり、行政について考える機会が無いので、機会を与えてもらってありがたいと思いました。



議員役 山田梨人さん

問いかけた質問は、皆で考えたものをおおまかに3つに分けて、さらにそこからグループごとに一生懸命考えました。



③観光だけでなく移住体験ができたら良いと思う。移住体験の利用人数はどれくらいか。子育て世代や都会の人たちは利用しているか。

問 村の人口について
①人口の少ない現状に対して単なる観光名所と異なるアピールが大切では。
②村は災害が少なく教育も充実しているの、子育て世代を中心に宣伝を行い、子どもたちがのびのび成長できることをPRしては。



答 村長 ①いかに人口を確保していくかが大きな課題。移住対策のほか、子育て環境や教育環境の充実・宣伝を含めた取組みを実施中。

産業課長 ②これまで行ってきた子育て支援策とともに、自然環境についても一体的に対象世代にPRしたい。
具体的な働き方の例示など、提案を参考にしながら宣伝方法の見直しを行い、皆さんのような若者が帰りたいくなる村づくりを進めたい。
③現在、村には移住体験住宅が2か所あり、1泊3千円で2泊から利用できる。昨年は131泊、延べ420人の利用があった。今年は既に113泊、340人の利用があり、関東圏が一番多く50%、関東圏で30%。なかには子ども連れの家族の利用もあり、子育て支援策の充実と合わせて、村のPRに繋げたい。



問 ファームス木島平について
①どのように成功させようとしたのか。
②空きスペースが多いように感じるが、加工場など他の企業や必要としている人に貸し出すのはどうか。
③空きスペースの活用として、「日本一お米がある道の駅」として、壁一面にお米を置くのはどうか。最初は農家の利益のみで販売し、話題になってきた段階で、ファームスにも利益が出るように値段設定をする方法などどうか。



答 村長 ①ファームスは、村の農産物を6次産業化することで地域の雇用を生み出し、経済の循環を目指す。

産業課長 ②加工室は希望者に貸出すこととして広報を行いながらPRをしている。現在、一部はチーズの加工の商品化に向けて活用中。企業から使用の要望があった場合には、村内事業者にとって不公平とならないようにしながら利用してもらうことを検討している。施設の改修も検討しながら貸出と合わせて施設の有効な活用に向けて進めていきたい。
③「日本一お米がある道の駅」は、とても良い提案であり、実現に向けて具体的に検討していきたい。

村の人事行政運営等の状況を公表します

村の職員給与や人事行政などについて、概要をお知らせします。

※基準は主として令和2年4月1日現在

【総務係 内線106】

1. 職員の任免および職員に関する状況

▼（1）部門別職員数の状況

区 分	人 数	区 分	人 数
議 会	2	土 木	4
総 務	11	教 育	7
税 務	4	国民健康保険	1
保 育 所	14	介護保険	3
民 生	7	下 水 道	0
衛 生	5	水 道	2
農 林	6	派遣職員	2
商工観光	8	計	76

▼（2）採用職員と退職職員

採用者数	退職者数
3人	2人

※採用者は令和2年4月1日の採用者、
退職者は平成31年4月1日～令和2年3月31日の退職者数です。

2. 職員の給与の状況

▼（1）人件費の状況（令和元年度普通会計決算）

歳出額（A）	人件費（B）	人件費率（B/A）
4,082,157 千円	509,378 千円	12.5%

▼（2）職員の平均年齢と平均給与月額

区分	平均年齢	平均給与月額
一般行政職	42 歳 0 月	331,300 円
技能労務職	57 歳 1 月	303,000 円

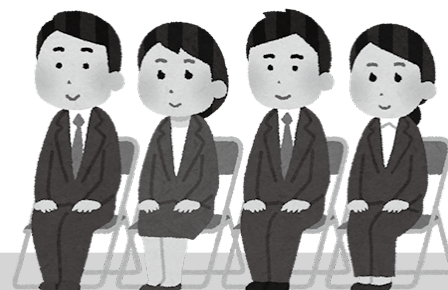
▼（3）一般職員給与費の状況（令和2年度普通会計当初予算）

職員数（A）	給与費（千円）				1人あたり給与費 （B/A）
	給料	職員手当	期末勤勉手当	計（B）	
70 人	249,588	30,850	101,292	381,730	5,453 千円

（職員数は派遣職員、特別会計職員を除いた数）

▼（4）一般行政職の級別職員数と構成比の状況

区分	職務	職員数（人）	構成比（%）
1 級	主事、技師、保育士	18	24.3
2 級	主任、主任保育士	17	23.0
3 級	主査、主査保育士	12	16.2
4 級	室長、係長、主幹、園長補佐	16	21.6
5 級	課等の長、園長、複雑かつ困難な業務を行う室長もしくは係長	10	13.5
6 級	複雑かつ困難な業務を行う課等の長	1	1.4
合 計		74	100.0



▼（５）職員の手当の状況

期末手当 勤勉手当		令和元年度支給割合			
		期末手当		勤勉手当	
		1～5級	6級	1～5級	6級
役職段階別加算					
3級職員：5%	6月	1.3月分	1.1月分	0.95月分	1.15月分
4級職員：10%	12月	1.3月分	1.1月分	0.95月分	1.15月分
5級職員：10%	計	2.6月分	2.2月分	1.90月分	2.30月分
6級職員：15%					
扶養手当 (月額)	1. 配偶者				6,500円
	2. 子				10,000円
	3. 上記1・2以外の扶養親族				6,500円
	扶養親族への特定期間の加算 (満16歳に達する年度の4月～満22歳に達する年度の3月)				5,000円
住居手当	賃貸の場合（限度額）				28,000円
通勤手当	交通機関利用者（限度額）				55,000円
	自動車等の交通用具利用者（限度額） 通勤距離に応じて、2km以上 2,000円～				31,600円

▼（６）特別職等の報酬等の状況

区分		月額 (実支給額)	備考
給料	村 長	574,400 円	令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで 村長 20%、副村 長・教育長 10% 削減
	副村長	542,700 円	
	教育長	475,200 円	
報酬	議 長	257,000 円	
	副議長	180,000 円	
	議 員	155,000 円	
		月数	
期末手当	村 長	3.40 月分	基本給月額の 1.4 倍を基礎額とし て算出
	副村長		
	教育長		
	議 長		
	副議長		
	議 員		

3. 職員の勤務時間その他の勤務状況

▼（１）職員の標準的な勤務・休憩時間

1週間の勤務時間	38時間45分
始業	午前8時30分
終業	午後5時15分
休憩時間	午後0～1時
休日	土・日・祝日
年末年始休暇	12/29～1/3

▼（２）職員の年次休暇の平均取得日数

令和元年	平成30年
7.1日	7.8日

▼（３）令和元年度中に育児休業を取得した職員の状況

取得者数		取得期間			
男	女	3月以下	3月超え6月以下	6月超え1年以下	1年超え3年以下
0	0	0	0	0	0

▼（４）令和元年度中に介護休業を取得した職員の状況

取得者数		取得期間			
男	女	1月以下	1月超え3月以下	3月超え5月以下	5月超え
0	0	0	0	0	0

4. 職員の分限及び懲戒処分などの状況

▼職員の分限及び懲戒処分などの状況（令和元年度）

分限処分者数					懲戒処分者数					訓告 など
免職	休職	降任	降格	小計	免職	停職	減給	戒告	小計	
0	1	0	0	1	0	0	1	1	2	4

分限処分：職員がその職責を十分果たすることができない場合に行われる処分。公務能率の維持を図る。

懲戒処分：一定の義務違反に対する職員の道義的責任を明らかにし、公務における規律と秩序の維持を図る。

訓告：自己の行為に対して責任を自覚させ、将来を戒めて職務遂行に対する姿勢の改善、意識向上などを図る。

6. 職員の研修と勤務成績の評定の状況

▼（１）研修開催状況（令和2年度11月1日現在）

区分	内容
独自研修	情報セキュリティ研修、財務会計事務研修、例規管理システム操作研修
村以外が主催する研修会 (長野県市町村職員研修センターほか)	新規採用職員研修、係長研修、部下育成支援のコミュニケーション研修、専門研修(会計事務、住家の被害認定調査実地研修会)、一般職員研修

▼（２）人事評価の状況（令和2年度）

業績評価と職務遂行力の評価をそれぞれ年2回実施。

5. 職員のサービスの状況

職員は全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、全力で職務を遂行しなければいけません。職務の遂行にあたって、職員が遵守すべき事項は次とおりです。

- ①職務命令等に従う義務 ②信用失墜行為の禁止
- ③守秘義務 ④職務専念義務 ⑤政治的行為の制限
- ⑥争議行為の禁止 ⑦営利企業等の従事制限

※営利企業等の従事制限にかかわる許可の状況
(平成31年1月～令和元年12月)

申請件数	承認件数
6件	6件

7. 職員の福祉と利益の保護の状況

▼（１）公務災害の発生及び認定状況（令和元年度）

公務災害		通勤災害	
発生	認定	発生	認定
1	1	0	0

▼（２）福利厚生制度

- ①定期健康診断と人間ドックを実施しています。
- ②職員の共済制度は地方公務員等共済組合法に基づき、職員と村において分担、拠出する財源により短期給付事業、長期給付事業、福祉事業等を行っています。
- ③互助会は、福利厚生制度として、地方公務員法第42条の規定に基づき、木島平村職員互助会を設置し福利厚生事業、元気回復事業等を行っています。

今回の大会は、いつもとやり方が異なっており大変でした。そんななかでしたが、1年生から一緒にそば打ちをやってきたメンバーと、息のあったそば打ちができて、実力を出しきれたと思います。

3年間目指してきた「優勝」という目標を達成できて、とても嬉しく思います。



そば班リーダー
あやか
山室彩叶さん



農林高校そば班が団体戦を優勝 第1回日本そば文化学院 全国高校生そば打ち大会

先月号の農林高校掲示板でお伝えしました同校そば班は、「第1回日本そば文化学院全国高校生そば打ち大会」の団体戦において、強豪ライバル校を抑えて優勝し、その表彰式が10月14日に同校の峻嶺会館にて行われました。

表彰式には、生徒にそば打ち技術を伝授してきた「木島平村そば打ち研究会」の皆さんや保護者も出席し、生徒の快挙と一緒に祝いました。



▲団体戦を優勝したAメンバー
(左から順に) 出澤さん・山室さん・桑原さん

大会成績

団体戦
優勝

○Aチーム

個人戦

○準優勝

あさみ
桑原麻実さん

○第三位

なな
出澤瑠奈さん

村消防団に感謝状

10月26日、令和元年の台風災害における防災活動が評価され、長野県知事から村消防団に感謝状が送られました。



▲県内70団体が同じく表彰を受けました

11月

児童虐待防止推進月間

児童虐待は、子どもの心や体に大きな傷を与え、ときには命にも関わる大変深刻な問題です。

皆さまの周りで、虐待かと思われる大変深刻な問題です。

たらずぐに児童相談所全国共通ダイヤル189（いちばやく）までご連絡ください。（※連絡は匿名でも可）

【子育て支援係 内線161】

ご利用ください

本人通知制度

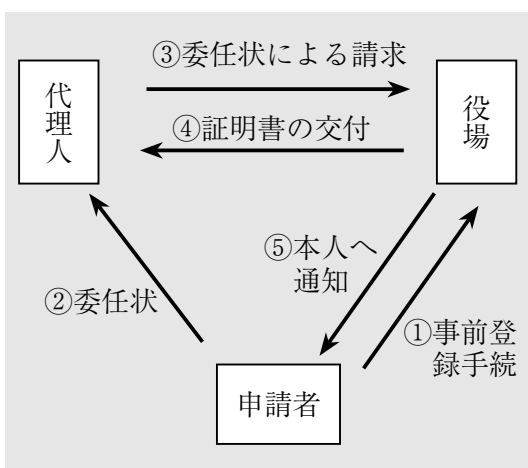
●制度の概要

住民票の写しや戸籍謄抄本などの証明書を、委任状により代理人や第三者に交付した場合に、事前に登録した人に対して、その交付した事実を通知する制度です。

本人への通知により、住民票の写し等の不正請求の早期発見や、委任状の偽造抑止につながります。

●利用するには

生活環境係で事前登録手続きが必要です。申込みには、運転免許証や、パスポート、マイナンバーカードなど、顔写真付きの本人確認書類が必要です。



【生活環境係 内線123】

第72回人権週間

啓発活動重点目標

「みんなで築こう 人権の世紀」

～考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認め合おう心～

12月4日(金)～10日(木)は『人権週間』です。「世界人権宣言」は、基本的な人権及び自由を尊重し確保するため、昭和23年12月10日に第3回国連総会において採択されました。法務省と全国人権擁護委員連合会では、この日を最終日とする1週間を「人権週間」と定め、人権尊重思想の普及高揚に努めています。この機会に、人権の大切さについて考えてみませんか。

◆人権週間 17の強調事項

- ① 女性の人権を守ろう
- ② 子どもの人権を守ろう
- ③ 高齢者の人権を守ろう
- ④ 障害を理由とする偏見や差別をなくそう
- ⑤ 同和問題(部落差別)を解消しよう
- ⑥ アイヌの人々に対する偏見や差別をなくそう
- ⑦ 外国人の人権を尊重しよう
- ⑧ HIV感染者やハンセン病患者等に対する偏見や差別をなくそう
- ⑨ 刑を終えて出所した人に対する偏見や差別をなくそう
- ⑩ 犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう
- ⑪ インターネットを悪用した人権侵害をなくそう
- ⑫ 北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう
- ⑬ ホームレスに対する偏見や差別をなくそう
- ⑭ 性的指向を理由とする偏見や差別をなくそう
- ⑮ 性自認を理由とする偏見や差別をなくそう
- ⑯ 人身取引をなくそう
- ⑰ 東日本大震災に起因する偏見や差別をなくそう



◆人権週間の取組み

●街頭啓発

村の人権擁護委員3人と村長による街頭啓発をおこないます。

○日時 12月2日(水)

午前8時15分～45分

○場所 おひさま保育園

●人権相談

日々の暮らしのなかで、お困りのことや悩み事(不当な差別、虐待、いじめなどの人権問題、離婚、相続等の家庭の問題など)がありましたら、お気軽にご相談ください。

○日時 12月2日(水)

午前9時～正午

○場所 高齢者福祉総合センター
「福寿苑」

人権擁護委員



みつまさ 関 光正さん
(西町)



けいこ 小林 恵子さん
(南鴨)



たかし 山崎 堯さん
(中村)

◆お気軽にご相談ください

心配事相談日以外でも、ご相談に応じますので、人権擁護委員へお気軽にご相談ください。また、人権推進室でも随時ご相談を受け付けています。

◆雪ん子人権子ども会の活動

雪ん子人権推進委員会は、小学校5人、中学生2人の計7人で構成されています。

年8回の活動のなかで、テーマ「様々な人との出会いと交流」のもと、村内にお住いの一人暮らしの高齢者や外国出身の皆さん、望岳荘の皆さんと交流をしたり、「先輩の話を聞く会」で部落解放同盟木島平村支部長さんからお話を聞いたりして活動をしています。



人権に関するご意見・ご相談は、人権推進室までお寄せください。
「人権推進室」

☎0269-8212041

2020 All-Japan Kijimadaira Summer Nordic Championship 国際スキー連盟公認 (公財) 全日本スキー連盟公認 **全日本選抜 2020 木島平サマーノルディック大会**

「2020 木島平サマーノルディック大会」(10月9日・10日ローラースキー、11日マラソン)が、全国から延べ1100人の参加のもとクロスカントリー競技場で開催されました。特に、クロスカントリーローラースキーは、新型コロナウイルス感染症拡大が始まった昨シーズン2月以来、国内初の公式戦として今回もFIS(国際スキー連盟)、SAJ(全日本スキー連盟)の公認のもと日本代表チームをはじめ、国内トップクラスの選手が出場し、熾烈な争いを繰り広げました。

大会期間中は、「COVID-19(新型コロナウイルス感染症)対策チーム」を設置し、感染症予防に最大限の措置を講じて競技運営が行われ、「これから迎える今シーズンの国内各種スノースポーツ競技会の見本となる運営である」と高い評価をいただきました。

なお、FISポイントレースの記録は、世界111の国と地域に配信されました。

【実施した 感染症対策】



ローラースキーの確認も
屋外で距離をとって実施



体温測定カメラで
受付時に検温



表彰式でも
マスクを着用

村内在住・出身の表彰者

※1～6位まで表彰、マラソン小学生の部のみ10位まで表彰

■ローラースキー(フリー)

(FIS・SAJ 公認)

●中学女子 7.5km

3位 高橋 実楽(2年・柳久保)

●中学男子 10km

4位 森 稟桜(3年・中町)

●高校女子 7.5km

3位 竹内 美琴(飯山高校
2年・内山)

■ローラースキー(クラシカル)

(FIS・SAJ 公認)

●中学女子 7.5km

6位 湯本 美園(2年・大町)

●中学男子 10km

2位 森 稟桜
5位 山田 梨人(3年・柳久保)

●高校女子 7.5km

5位 竹内 美琴

■ノルディックマラソン

[小学生]

●5・6年男子 3km

1位 鈴木 士愛(中町)
5位 山本 生吹(中町)

●5・6年女子 3km

1位 山田 桃子(柳久保)
3位 和田 亜依(西町)
4位 和田 亜海(西町)
9位 森 美心(中町)



●3・4年男子 2km

2位 添田 咲太朗(西小路)
5位 小林 舜季(北鴨)

●3・4年女子 2km

10位 佐藤 咲空(大町)

●2年男子 1.5km

6位 湯本 創(大町)
8位 小野澤 道文(稲荷)
9位 湯本 慶良(庚)

●2年女子 1.5km

2位 山崎 結惺(北鴨)
3位 小林 明莉(北鴨)
8位 森 あん(中町)
9位 山浦 さくら(内山)

●1年男子 1.5km

5位 高木 瑛飛(山口)

●1年女子 1.5km

2位 小田切 香(中町)

今年の冬は木島平スキー場へGO!

今シーズンのリフト料金は、なんと半額!

【商工観光係 内線134】

2020～2021シーズンの木島平スキー場は、
12月19日(土)から営業開始予定です。

村では、新型コロナの影響により全国で観光需要が落ち込んでいることから、国の交付金を活用し誘客対策として木島平スキー場のリフト料金を約半額にする割引を実施します。

●スキーリフト料金(一部抜粋)

1日券	大人	2,000円
	シニア	1,600円
	子ども	700円
半日券 (午前・午後) (ハッピー券)	大人	1,500円
	シニア	1,000円
	子ども	500円

※大人は中学生以上、シニアは50歳以上
ファミリーは子ども1人以上いる場合に限る

ファミリー 1日券	大人	1,700円
	シニア	1,300円
	子ども	300円
シーズン券	大人	20,000円
	シニア	18,000円
	高校生 中学生	16,500円
	子ども	7,500円

村民はさらに割引!

村内にお住まいの方はシーズン券が
さらに割引になります。

また、11月30日(月)までにお買い求め
いただくとさらに安くなります。

●スキーリフト料金

早割 村民シーズン券 (11月30日まで)	大人	5,000円
	シニア	5,000円
村民シーズン券	大人	6,000円
	シニア	6,000円

●村民シーズン券の購入方法

今月号の広報に折り込まれている申込書に必要事項を
記入のうえ、申込本人の住所を証明する書類のコピー(運
転免許証、本人名義の公共料金領収書等)、写真2枚を
用意し、次の申込先へ送付または直接お持ちください。

詳しくは申込書をご覧くださいか、木島平スキー場(☎
0269-82-3434)までお問合せください。

○11月30日(月)まで：パノラマランド木島平

○12月1日(火)から：木島平スキーセンター2階

※今シーズンは第3山頂リフト・第2リフトの運行を
見合わせます。

除雪作業にご協力を

今年も本格的な降雪シーズンを迎えようとしています。村では、村民の皆さまの日常生活にできる限り支障が出ないように除雪作業を行っています。

冬道の安全で快適な通行ができるよう、村民の皆さまにも次のことを必ず守っていただくをお願いします。

【農村整備係 内線 152】



1 自分の雪は自分で処理する

降雪はすべての人に影響を与えますが、「自らの雪は自らの責任において処理する」という基本原則に則り、自身の敷地に降った雪は、自身で除雪作業をお願いします。

屋根からの落雪は、通行を妨げるだけでなく、そこを通る通行人の方に怪我を負わせるリスクもあります。屋根雪が落雪した際は早急な除雪作業をお願いします。



2 道路の安全確保及び効率的な除雪作業のために

除雪作業は、道路が安全に通行できるように実施しています。降雪期前には敷地内から道路に木や枝が張り出していないか点検をし、適宜^{せんてい}剪定や伐採をお願いします。

敷地内の雪は道路へ出さず、自身の敷地内で処理をするようにお願いします（消雪パイプ設置区間も同様です）。やむを得ず雪下ろしの際に道路上へ雪を下ろすときは、緊急車両の通行を確保するなどの配慮をいただき、雪下ろしが終わったら道路上の除雪作業をお願いします。

また、除雪作業時に路上や敷地と道路境界に駐車したままの車両がありますと作業の支障となるだけでなく、車両を傷つけてしまうおそれがありますので、絶対にしないようにしてください。



3 作業中の除雪作業車には近づかない

除雪作業は、朝の通勤・通学の時間帯に間に合うように作業をしますが、降雪の状況等により日中や夕方、夜間等を問わずに行うこともあります。除雪作業時は、降雪による視界不良や積雪による死角等、注意をしても大変危険です。

また、除雪後の路面は大変滑りやすくなっていますので除雪車両とは十分な間隔を取り、30 m以内には近づかないようにしてください。



4 除雪要請は区長を通じて

除雪に関する要望や意見は、個人ごとではなく区長を通じてお願いします。



5 火の用心と避難口の確保

冬期間は道路状況が悪く、消防車など緊急車両の到着が遅れる場合があります。ご家庭での火の用心と避難口の確保をお願いします。また、消防団の皆さまは、消火栓や貯水槽の掘り出しなど、消防水利の確保をお願いします。



その他のお願い

- 流雪溝への投雪は、歩行者が転落するおそれがあります。作業の際は周囲を確認しながら行い、作業が終わったら都度必ずフタを閉めてください。
- 冬期間使用しない田畑等の出入り口に自身で設置されたグレーチング等は、除雪の際に破損してしまうことがありますので、降雪前に必ず外してください。
- 近年「もっと早く除雪をしてほしい」といったご要望が寄せられることがありますが、降雪の時間帯により除雪の開始時間等も変動します。また、限られた人員、除雪車両で除雪を行っておりますので、ご理解をお願いします。

水道の凍結防止を

11月検針が終了すると、積雪のため4月末まで水道のメーター検針は行いません（スキー場及び池の平地区の自動検針地区は除く）。

●冬期間は水道管の破裂に注意

冬期間は水道管の破裂事故が多く発生します。検針をしないため、雪解けまで破裂などによる漏水に気付かない場合があります。春になって高額な超過料金を支払うことにならないように、器具などの故障はないか確認のうえ、早めの凍結防止対策をお願いします。

また、冬場長期間留守にされる場合は、必ず水抜き等を行ってください。

●漏水の場合には、料金減免も

漏水が認められた場合には、水道料金の減免をすることもできますが、全額減免とはなりません。

各ご家庭で気を付けていただき、漏水に気付いた場合は、早急に村の水道指定工事店に修理を依頼してください。

指定工事店等ご不明な場合は、お問合せください。

【国調・水道係 内線154】

チェーン装着指導員募集

村道30号線（スキー場線）で、降雪時等に観光客などへのタイヤチェーン装着指導業務を行っていたく指導員を募集します。

●募集人員 2人

●勤務日

年末年始（12月28日（月）～令和3年1月3日（日））及び、1月～3月の土日祝日のうち、降雪等でチェーン装着指導が必要な日

●勤務時間 午前7～10時

●提出書類

・申込書

・運転免許証の写し

※申込書は農村整備係にあります。

●受付期間

11月16日（月）～12月4日（金）

【農村整備係 内線151】



油漏れ事故にご注意ください

冬に入り、暖房器具を使う機会が増えると、油漏れ事故が多く発生します。

事故の原因の多くは、灯油を入れる時にその場を離れたり、バルブの閉め忘れといった、「うっかりミス」によるものです。

油漏れ事故を未然に防ぐために、次の3つに注意しましょう

- ①タンクからの給油中は、絶対にその場から離れないでください。
また、給油が終わったらバルブが閉めてあるか必ず確認しましょう。
- ②ホームタンクや配管部分に錆びやひび割れがないか、急に量が減っていないかを確認し、老朽化している場合は交換しましょう。
- ③屋根雪がホームタンクや配管に落下して、バルブが緩んだり、管が損傷して油が漏れることがあります。
屋根雪が直接当たりそうなところには、囲いをするなどの対策をとしましょう。

もし油漏れ事故を起こしてしまったら・・・すぐに連絡してください！

漏れた油の回収等の費用は、原因者の負担となり、下流まで被害が拡大した場合には、さらに多額の費用を負担することになってしまいます。油漏れ事故は、初期段階での対応が重要です。油漏れ事故を起こしたり、流出等を発見した場合は、直ちに下記までご連絡ください。

【生活環境係 内線122】

【岳北消防本部 ☎ 0269-62-0119】

大きいタンクには、防油堤の設置を

灯油用ホームタンクの大きさが200ℓ以上の場合、防油堤の設置



が義務付けられています。

この機会に、ご自宅のタンクに防油堤が設置されているかを確認しましょう。

持続化給付金の 不正受給は犯罪です

●持続化給付金とは

新型コロナウイルス感染症拡大により、営業自粛等により特に大きな影響を受ける事業者に対して、事業の継続を支え、再起の糧としていただくため、事業全般に広く使えるように給付される給付金です。

●不正受給は犯罪です

現在、中小企業庁では、不正受給の調査を行っています。

○不正受給と判断された場合の処置

①「給付金全額」に、不正受給を受けた日の翌日から返還日まで「年3%で算定した「延滞金」を加え、さらにその合計の「2割相当の額」を加えた額を返還請求

②申請者の屋号・氏名等の公表

(悪質な場合、刑事告発)

●誤って受給された方へ

給付のための条件を満たさずに給付を受けた方は、速やかにご返還ください。

●問合せ

○8月31日以前に申請された方

☎0120-115-570

○9月1日以降に申請された方

☎0120-279-292

【商工観光係 内線134】

ひとり親世帯臨時特別給付金のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響により子育て負担の増加や収入の減少が生じているひとり親世帯を支援するため、「ひとり親世帯臨時特別給付金」が支給されます。

現在、児童扶養手当を申請していない、手当が全部停止中、公的年金を受給されている、といったひとり親世帯の方も対象になる可能性があります。

また、児童扶養手当を受給中で、既に基本給付を受け取られている方も追加給付の申請が可能ですので、詳しくは村公式ウェブサイトをご覧ください。

【子育て支援係 内線162】

商品券の利用期限 迫る

村で全戸配布した村民応援商品券とプレミアム商品券の利用期限は12月27日(日)までですので、忘れずにご利用ください。



【商工観光係 内線134】

情報通信施設 (ふう太ネット)

JANIS 光回線

インターネットが遅いと感じている方は、ご確認を
詳細はふう太ネット (☎ 0269-82-4111) までお問合せください。

①ルーターを再起動 (電源コンセントを抜き差し)

接触不良を起こしていて、通信速度が遅くなっている可能性があります。

②ルーターの性能(スペック)を確認

たとえば、通信速度 1 Gbps (1000Mbps) のインターネット契約でも、ルーターの対応が 100Mbps までだと、100Mbps 以上の速度は出ません。

また、Wi-Fi ルーターから、使いたいパソコンやゲーム機までが遠いと、ネットの通信速度が遅くなる可能性があります。まず、ルーターの近くで速度が出ているか確認してみましょう。もしルーターの近くでは高速通信ができていながら、電波が届いていないことが原因です。そんなときは使う場所を変えるか、ルーターを変えてみましょう。

③LAN ケーブルを確認

LAN ケーブルは折り曲げや衝撃に弱く、ケーブルの状態が悪くなっていると通信速度が遅くなってしまいます。また、規格が古いものを使っていると、高速通信に対応していない可能性があります。

④インターネット契約を確認

インターネット契約の速度が低いプランの場合、同時に多数の端末を使用していると、速度が遅くなることがあります。使用する端末の数や用途に合わせて、契約を見直してみましょう。

⑤パソコンやスマートフォンの状態を確認

パソコンなどのメモリ不足や、OS が最新の状態になっていないことで、通信速度が遅くなっている可能性があります。不要データの削除・最新状態への更新をお願いします。

令和3年4月1日採用予定の村職員を募集します

●試験区分、採用予定人員及び受験資格

試験区分	採用予定人数	受験資格	
		生年月日	資格・住所要件
事務（初級）	若干名	昭和 63 年 4 月 2 日～平成 15 年 4 月 1 日に生まれた者	高等学校卒業者（卒業見込みを含む）で、採用後に木島平村に居住する者

受験できない人

- ①日本国籍を有しない者
- ②地方公務員法第 16 条に規定する欠格条項に該当する者

試験日及び場所

- ①第 1 次試験（筆記試験）
試験日：令和 3 年 1 月 9 日(土)
会場：木島平村役場
- ②第 2 次試験（詳細は第 1 次試験合格者に通知）
試験日：2 月上旬に実施予定

受付期限

令和 2 年 12 月 15 日(火)
＊持参、郵送どちらも受付期限必着

受験案内・申込書

総務係または村公式ウェブサイトからお求めください。

【総務係 内線 108】

自宅のブロック塀の安全点検をお願いします【農村整備係 内線 151】

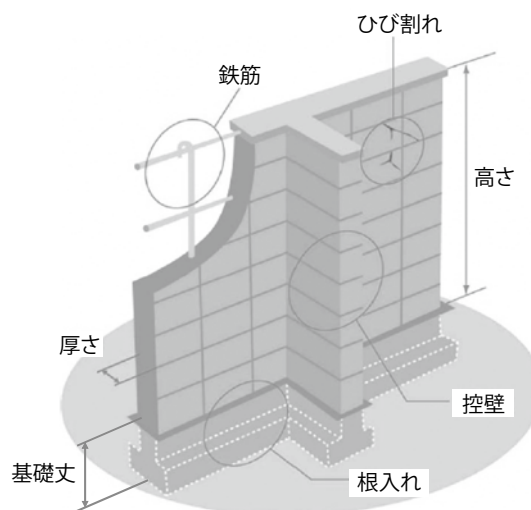
平成 30 年 6 月の大阪府北部地震では、倒壊したブロック塀の下敷きにより小学生を含む 2 人の方が亡くなられた大変痛ましい事故が発生するなど、地震によるブロック塀倒壊被害が絶えません。

古いブロック塀は、劣化や鉄筋の不足等により、地震時等に倒壊のおそれがあります。

また、新しいブロック塀でも、現行基準に適合していない場合がありますので、ご自宅のブロック塀の点検を行いましょう。

《ブロック塀の点検項目》

- ☐ 1. 高さ：2.2 m 以下
- ☐ 2. ブロックの厚さ：15cm 以上
(塀の高さが 2.0m 以下の場合は 10cm 以上)
- ☐ 3. 鉄筋：径 9mm 以上、縦横 80cm 以内、先端フック付
- ☐ 4. 控壁①：突出幅が高さの 1/5 以上、径 9mm 以上の鉄筋
(控壁は、塀高さが 1.2m 超の場合に設置)
- ☐ 5. 控壁②：控壁の間隔：3.4m 以下
- ☐ 6. 基礎：塀高 1.2 m 以下の場合、根入は 20cm 以上
掘高 1.2 m 超えの場合、根入は 30cm 以上
基礎丈 35cm 以上
- ☐ 7. 塀に、傾き・ひび割れが「ない」こと



出典：
パンフレット「地震から我が家を守る」日本建築防災協会 2013.1より一部改

以上の点検項目の全てが適合していることを確認してください。

※鉄筋・根入の項目は、施工業者に確認をお願いします。

1 つでも不適合がある場合には、施工業者等の専門家に相談し修繕を行うか、撤去をお願いします。

●相談窓口：北信建設事務所建築課 ☎ 0269-23-0220 までお問い合わせください。

納め忘れた村税等は ありませんか

村税等に滞納（定められた納期限までに税金を納めないこと）のある方には、11月下旬に催告書を送付します。お手元に届いた方は、必ずご確認いただき、期限までに納付をお願いします。

なお、期限内に一括納付が困難な方は、必ず担当係へご相談ください。※以前に催告書をお送りしても、まだ滞納となっている方には、催告書などの予告なしに勤務先への給与照会や預貯金等の差押を行うことがあります。

【税務係 内線111】

●税務署からお知らせ

①例年11～12月に開催している「年末調整説明会」及び「決算説明会」は、新型コロナウイルス感染等の影響から、今年は中止することとしました。②税務署では、一般相談を含めたすべての面接相談を事前予約としています。申告・相談等を希望される方は、事前に電話予約をお願いします。

○問合せ 信濃中野税務署

☎0269-22-3151

（自動音声案内に従い、2番をお選びください。）

新増築・取壊し家屋の 届出について

家屋の固定資産税は、毎年1月1日現在の所有者に課税されます。

新築や増築、取壊しをされたときは、税務係まで届出をお願いします。

●新築・増築をされた場合

年内（12月31日まで）に新増築された家屋の所有者には、来年度から固定資産税が課税されます。

なお、一定の要件を満たす新築住宅については、3年間または5年間、固定資産税額の軽減措置があり、県税の不動産取得税についても同じく軽減措置があります。

●取壊しをされた場合

年内に建物を取り壊したときは、来年度から課税されません。

しかし、届出をされていないと、既に無い家屋が課税の対象として残ってしまうことがあります。家屋の取壊しをされたときは、12月31日までに税務係へ届出をお願いします。

●問合せ

○新増築・取壊し

税務係 内線110

○不動産取得税は

長野県総合県税事務所北信事務所
税務課 ☎0269-22-3111

年末の交通安全運動・始まります

12月15日(火)から31日(木)まで、年末の交通安全運動が行われます。交通安全協会木島平支部では、期間中、広報車で村民の皆さまに交通安全を呼びかけます。

●注意すべき雪道の危険ポイント

これから雪の季節を迎えますが、積雪や路面凍結など、交通事故が増える時期でもあります。

- ①橋の上
- ②トンネルの出入口
- ③交差点

この三つは特にすべりやすく危険な場所とされています。雪道では急ブレーキ、急ハンドルは厳禁です。

前もって減速し、慎重に走行しましょう。

●歩道への駐車はやめましょう

児童、生徒の通学をはじめ、歩行者が安心して歩道を利用できるように自動車に限らず、自転車やオートバイも歩道への駐車は止めましょう。

●しない・させない 飲酒運転

飲酒運転は、運転者本人、車やお酒の提供者、同乗者が厳しく罰せられるだけでなく、被害者やその家族の人生を大きく狂わせる結果に繋がります。一人ひとりが「飲酒運転は絶対にしない、させない」を徹底し、飲酒運転を根絶しましょう。

お酒を少しでも飲んだら「酔っていないから大丈夫」「休憩したから大丈夫」とは言えません。タクシーや公共交通を利用するなど飲酒運転は絶対に止めましょう。



▲歩行者も運転手も協力しながら交通安全に努めましょう

【総務係 内線108】

おとう飯^{はん}を始めましょう

内閣府では、男性の家事・育児関連時間を拡大することを目的として、『おとう飯』始めよう』キャンペーンを実施しています。

日墓村長もこのキャンペーンの一環として、ふう太ネットで放送している料理企画「おうちでクッキンググッド」に出演しました。

村長は、家でも料理をしているということでギョウザ、サラダ、スープを手早く作り、男性の家事参加を呼びかけました。



焼き色見事なギョウザの完成

おとう飯とは

内閣府男女共同参画局による本キャンペーンの開始に伴い作られた新語で、父親が作る料理のこと。男性の料理へのハードルを下げ、家事に参加する時間を増やすための取り組み。

【生涯学習係】

☎0269-82-2041

介護慰労金のご案内

村では、次の要件に該当する在宅介護者の皆さまを対象に、介護慰労金を支給しています。

該当される方は、健康福祉係または地区民生委員までお申し出ください。

※対象と思われる方には、既に地区民生委員を通じて申請書を配布しています。

●支給対象者

村に住民登録があり、要介護度3以上の高齢者、または重度心身障害者（児）を6か月以上在宅で介護した方

●対象期間

令和元年11月1日～
令和2年10月30日

※ただし、入院期間・施設入所期間などは「在宅介護期間」から除きます。

●支給金額 5万円

●提出期限 11月24日(火)

【健康福祉係 内線124】

婚活イベントの参加費に補助金交付

村では、結婚のきっかけづくりを支援し、婚活に対する経済的な負担を軽減するため、婚活イベントの参加費に対して、補助金を交付します。

●対象者（次の要件をすべて満たす人）

- ①村内に住所があり、25歳以上であること
- ②未婚であること（事実婚の状況にある場合は対象となりません）
- ③村税等の滞納がないこと

●補助金額

- イベント参加費の1/2
- 上限3千円、年度内2回まで

●対象イベント

- 県内で開催される婚活イベント
- ※村主催のイベント及び村を構成団体に含む市町村が合同で主催するイベントは補助の対象外です。

●申請方法

村公式ウェブサイトか役場にある申請書に、イベント内容の分かるチラシ等と参加費の領収書を添えて申請してください。

●ながのマッチングシステムもご利用ください

ながの結婚マッチングシステムは、登録者数は千人以上、成婚数は265組、安心と実績のあるシステムです。現在3か月間の無料体験キャンペーンを実施しています。

○受付期間

令和3年1月20日(水)まで

○概要

通常2年間で5千円の登録料が必要なところ、キャンペーン期間中の登録で、3か月間、登録料なしでマッチングシステムをご利用いただけます。

●問合せ

○婚活イベント参加支援補助金
健康福祉係 内線125

○ながの結婚マッチングシステム
村社会福祉協議会

☎0269-82-4888

鍋が美味しい季節になってまいりました。
こういともき
厚井知生です。

先月号でお知らせしました「きじまっ猪ー1グランプリ」ですが、なんと応募総数142。私の予想に反し、とてもたくさん、そして個人的なイラストを送っていただきました。

審査は、私の独断と偏見で「50の作品に絞る第一次審査」と、「役場職員による投票の第二次審査」によって行われました。

第一次審査は、①自分の名前を記名しているか②ただの塗り絵に終始していないか③独創的な作品であるか④個人的な好み、の4つの観点から審査させていただきま

した。
「鬼滅の刃」等の人気作品のコスプレをしたきじまっ猪を書いてくれた方は、申し訳ないですが③の観点から、第一次審査を突破させることができませんでした。ただ、受賞対象にならないだけで、私個人としては、こういったコスプレをしたきじまっ猪を見るのはとても楽しいですし、ハロウィン

の仮装とは本来そういうものだと思います。ですので、今後、もし第2回が行われるようなことがあれば、受賞できるかは別として、そうした人気作品のコスプレに身を包んだきじまっ猪イラストも、どんどん投稿していただけたら嬉しいです。

また、今回は小学6年生以下を対象としたイベントでしたが、なんと保育園の先生がともくオリティの高い作品を送ってくださいました。受賞させられないのがもったいないくらいの作品だったので、今後、もしご要望が多いようであれば、第2回きじまっ猪ー1グランプリ開催と同時期に、中学生以上を対象としたきじまっ猪ー1グランプリハシニア部門も開催できたらと思っています。

最後に、今回ご応募いただいた皆さん、本当にありがとうございます！



今回のグランプリ作品

風しんの抗体検査・ 予防接種はお済みですか

次の対象者は、風しんの抗体検査と予防接種を無料で実施できます。

●対象者 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性

●抗体検査の結果次第で予防接種を実施医療機関または事業所健診などで抗体検査を受け、十分な抗体がないと判明した場合に、予防接種の対象となります。

●抗体検査・予防接種に必要なもの
抗体検査や予防接種を受けるためには、4月にお送りしたクーポン券が必要です。

風しんは危険な病気

風しんに感染すると、まれに重篤な合併症を併発することがあります。また、自身は無症状でも他の人に風しんをうつしてしまうことがあります。

妊娠中の女性が風しんに感染すると出生児が先天性風しん症候群になる可能性があります。感染を拡大させないためにも抗体検査・予防接種にご協力ください。

【健康福祉係 内線124】

架空請求のハガキにご注意

村でも、「消費料金訴訟最終告知のお知らせ」と題した、架空請求ハガキが届いたという相談が増えています。

●ひとことアドバイス

・身に覚えのない請求に応じる必要はありません。このようなハガキが届いても決して連絡してはいけません。

・これは、公的機関を装って不安をあおり、ハガキの連絡先に電話をかけさせようとするものです。連絡すると相手に自分の電話番号が知られてしまい、おどされたり、繰り返しお金を要求されたりする場合もあります。

・少しでも不安に思ったときは、身近な人、長野消費生活センター（☎026-223-6777）や生活環境係にご相談ください。

【生活環境係 内線121】



交通事故や傷害を受けたら 届出をお願いします

●交通事故などにあつたら届出を
交通事故など、第三者（加害者）から傷害を受けた場合の医療費は、第三者が負担することが原則のため、自分の保険証を使って受診できません。

しかし、届出をすることにより国民健康保険や後期高齢者医療保険の保険証を使って、医療を受けることができます。

この場合、一時的に、国民健康保険は村が、後期高齢者医療保険は長野県後期高齢者医療広域連合が医療費を立て替えて、後に第三者が加入する自動車保険などに対して請求することになります。

●治療費の受取りや示談にご注意

ただし、第三者から直接治療費を受け取ったり、示談を済ませたりしてしまうと、それぞれの保険者から医療費の給付を受けることができなくなる場合がありますので、注意してください。

交通事故などにあつてしまったときは、必ず生活環境係に届出をお願いします。

【生活環境係 内線122】

11月は年金月間です

年金保険料の納め忘れはありませんか。この機会に年金の加入状況と納付状況の確認をしませんか。

●記録の確認は「ねんきんネット」

「ねんきんネット」は、年金についての情報をインターネットを使って確認できるサービスです。

ぜひご利用ください。

●「ねんきんネット」でできること

○ご自宅のパソコンやスマートフォンで、いつでも最新の年金記録が確認できます。

○将来の年金見込額を試算することができます。

「ねんきんネット」については、

日本年金機構のウェブサイトでご確認いただくか、生活環境係へお問い合わせください。

【生活環境係 内線121】



西澤 仁美 だより 西澤 仁美

問合せ 内線142

先日、地域おこし協力隊の厚井君と一緒に、木島平中学校1年の皆さんと、村の魅力や仕事のやりがいなどについてお話し

しました。今まで交流する機会がありませんでしたので、これから、若い世代の皆さんとも一緒に活動していきたいです。

さて、海外では、気候変動に関する報道が毎日トップニュースになっています。先日、環境活動家の谷口貴久さんの講演に参加し、私も他人事ではいられないと危機感を持ちました。（詳しくは、またの機会に。）特に印象的だったのは、「大人たちは、無関心をやめてください」と、世界各地で行動する10代の子どものこと。現状を変えるために自分たちの判断で学校を休んでまで、行動を起こしているそうです。

一見突飛な「子どもたち」の行動やアイデアで新しい道が開けた例もたくさんあります。子どもたちの行動を、大人が見守り支えるような仕組みができれば、地域

ももっと面白くなっていくのではないのでしょうか。

最近の様々な取り組みから、木島平ではそれが実現できるのではないかと、そう感じているところです。そんな子どもたちの企画をご紹介します。

『小学6年生 子ども食堂』

●日時 11月21日(土)

午前11時～午後1時

●場所 道の駅ファームス木島平

●内容 自分たちが収穫したお米のおむすび、村でとれた野菜のお味噌汁とりんご・柿のふるまい。（なくなり次第終了です）

●主催 木島平小学校6年1組



木島平小学校6年生による企画 『子ども食堂』

総合学習の取組みで、子どもたち自身で企画から進めています。

全5号（9月号～令和2年1月号）にわたって、木島平小学校6年生の将来の夢を掲載します。

※写真は7月下旬に撮影したものを使用しています。



僕の将来 木島平小学校 6年生③

夢

No.211 私の未来

スケートボードの選手

テレビで、年下の子が大勢の前で格好良い技をやっているのを見た。自分もすごい技ができる選手になりたい。

佐藤 陽理
(上千石)



マラソン選手

小学校1年からマラソンをやっている。大会で1位になれると嬉しいので、早くフルマラソンの大会に出てみたい。

鈴木 士愛
(中町)



文房具の新商品の開発者

普段使う文房具が「こうなっていると便利だ」と思うことがあるので、それを自分で開発してみたい。

白川 心遥
(西小路)



食品を販売する仕事

ここ数年、地震や災害で困っている人をテレビでよく見る。そんな人たちに水や食料を少しでも多く届けられる仕事につきたい。

白川 結
(北鴨)



プロ野球選手

プロ野球選手は小さいころからの夢。好きな阪神タイガースの選手のように、格好良いプロ野球の選手になりたい。

瀧澤 碧人
(南鴨)



保育士

小さい子や赤ちゃんが大好き。小さいこの面倒をしつかり見て、笑顔になれる保育士になりたい。

竹内 美里
(内山)



11月は子ども・若者

育成支援強調月間

子ども・若者の育成支援のために、家族や大人、地域として、できることを考え、次のことにご協力をお願いします。

①毎日子どもたちへ、「おはよう」、「こんにちは」などの声かけをしましょう。

②子どもたちを事件から守るため、朝のごみ出しや外周りの掃除、農作業、散歩など屋外に出る時間を、できるだけ子どもたちの登下校時に合わせましょう。

③防犯のため、日没後はできる限り門灯などで周囲を明るく照らしましょう。

④家庭や学校、地域が一体となって、いじめや虐待の未然防止、早期発見・早期対応に努めましょう。

⑤子どもが使用するスマートフォン、パソコンから有害情報にアクセスできないよう、保護者の皆さまは「フィルタリングサービス」などの設定をしましょう。

【生涯学習係】

☎0269-822041

くらしと健康の相談会

失業・倒産・多重債務・家庭問題等について弁護士が無料で相談に応じます。あわせて保健師による無料の健康相談を行います。

※新型コロナウイルスの状況により中止の場合があります。

●期日 12月3・10・17・24日（いずれも木曜日）

●時間（予約制）

○1回目 午後2～3時、

○2回目 午後3～4時

●場所 北信保健福祉事務所

（飯山市大字静間1340-1

県飯山庁舎）

●予約方法

希望相談日の前週金曜日の正午までに電話してください。

●予約先

北信保健福祉事務所健康づくり支援課 ☎0269-62-6104



【健康福祉係 内線124】

こんにちは 保健補導員会です

平熱を上げて、免疫力を高めよう

寒くなってきましたが、皆さん体調はいかがでしょう。新しい生活様式には、毎日の検温が含まれています。体温が上がると血液の流れが良くなり、免疫力が高まるそうです。まずは自身の体温を把握するところから始めて、低体温を克服していきましょう。

体温維持には筋肉が大切

年を取るにつれて平熱が低くなってきたとよく聞きますが、この原因の9割は筋肉量の低下だそうです。なんと、加齢による筋肉量の減少率は年間約1%。さらにもし、1日中動かないでいると1日で0.5%もの筋肉が失われてしまうそうです。

筋力の維持には、毎日の生活で適度な負荷をかけ続けることが必要です。人間の筋肉

の7割は下半身にあるので、「歩く」ことが効率よく筋肉を鍛えることに繋がります。

目安としては、1日30分歩きましょう。続けて30分歩くことができない場合は、1日の中で通算して30分歩くようにしましょう。

歩く時間は、体温の一番低い朝がオススメです。毎朝、一気に体温を高めることで1日の体調がよくなり、30分の有酸素運動で毎日8gの内臓脂肪を減らすこともできます。

他にも、体を冷やさないようにお風呂につかったり、朝と夜寝る前に白湯を一杯飲んだり、カイロや腹巻などを使ったりするとよいそうです。

できることから始めて、みんなで免疫力を高めましょう。

【保健補導員事務局

内線127】

木島平健康ポイント事業にご参加を

各種健（検）診や村の健康・運動に関する事業に参加することでポイントがもらえます。100ポイントを集めると500円分のふう太の商品券と交換できます。

自主的な運動もポイントなるので、この機会にぜひみんなで楽しくウォーキングなど運動を始めてみませんか。

インフルエンザ予防接種もポイントがもらえますので、接種したことが分かる物をお持ちください。詳しくは、健康福祉係（内線127）までお問い合わせください。



たいじょうほうしん 帯状疱疹に気を付けて

朝晩と急激に寒くなり、体調を崩しやすく免疫力が低下しやすい時期になってきました。

今回は免疫力の低下が原因で発症する“帯状疱疹”についてお話しします。



健康
だより

帯状疱疹って何？

帯状疱疹とは、免疫力の低下により、皮膚に神経痛のような痛みが起こった後、水ぶくれを伴う赤い発疹が带状に表れる病気です。段々と痛みが強くなり、眠れないほど痛むことがあります。

強い痛みや皮膚の症状は、体の左右のどちらかにみられることが多く、3～4週間ほど症状が続きます。

どんな人がかかりやすいの？

加齢とともに発症しやすくなり、50代から帯状疱疹の発症率が高くなります。（発症した方全体のうち、約7割が50歳以上の方です。）

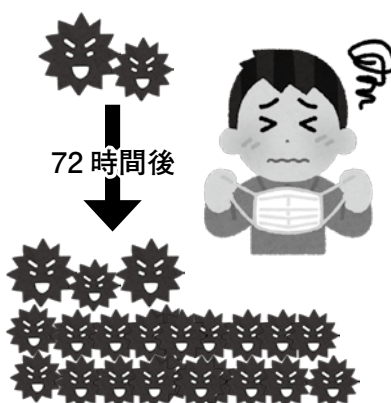
治療方法は？

主に、原因となるウイルスの増殖を抑える抗ウイルス薬と、痛みを抑える鎮痛薬が処方されます。

皮膚の症状によっては、ぬり薬が使われることもあります。

72時間でウイルスの増殖はピークとなります。その前に治療を行い、ウイルスの増殖を抑えることが何よりも重要です。

帯状疱疹と疑われる症状がみられたら、できるだけ早くに医師に相談しましょう。



予防接種も有効です

50歳以上の方を対象に、予防ワクチンがあります。このワクチンにより免疫力を高めて予防・症状を軽症にとどめることができます。かかりつけ医にご相談のうえ接種をご検討ください。

※村では助成を行っておらず、症状を完全に防ぐものでもありません。

予防は“日ごろの体調管理”から

帯状疱疹は免疫力の低下によって発症するため、帯状疱疹の予防には、日頃の体調管理が重要です。食事や睡眠をしっかりととり、適度な運動や、リラックスした時間をもつことでストレスを減らし、免疫力を低下させないように心がけましょう。



帯状疱疹に気を付けて



保健師
関 優衣

健康福祉係
内線 127

皆さんのまわりにある情報をお寄せください。 政策情報係 / 内線 114

10/24 おむすび処 村 1日限定オープン



ファームス木島平でたくさんのイベント開催

10月24日、31日、11月1日、道の駅ファームス木島平では、それぞれイベントが行われました。訪れたお客様が長蛇の列を作る場面もあり、大いに賑わいを見せていました。

11/1 農林市



10/31 ハロウィンイベント



10/31
きじまっ猪 - 1 グランプリ



調布市・木島平村

姉妹都市盟約 35 周年記念花火大会が行われました

10月30日、大塚山周辺で、調布市と木島平村の姉妹都市盟約 35 周年を記念して、村民祭の前夜祭と合わせた花火大会が行われました。

寒く澄み切った空気の中、いくつも咲いた大輪に、観覧していた方々は歓声を上げていました。



村民ゴルフ大会

10月24日、志賀高原カントリークラブにて令和2年度 第6回木島平村民ゴルフ大会が開催されました。当日は天候にも恵まれ、村在住者や村出身のゴルフ愛好家の皆さんが、白熱したプレーを繰り広げました。

●順位

- 優勝 小松 久人(市之割)
- 準優勝 石井 俊一(部谷沢)
- 第3位 丸山 幸博(北鴨)
- 第4位 上原 孝(大町)
- 第5位 佐々木 富勇(市之割)
- 第6位 宮澤 佑介(庚)



【生涯学習係】

☎0269-822041

下高井農林高校 掲示板

地域の高校「下高井農林高校」の
取り組みや出来事を紹介します

秋の キャリアウィーク



例年は企業や農家での3日間の研修を通して、社会に出る際に必要な知識やマナー等を学び、以降の高校での学びを主体的に一層充実させ、社会へと旅立っていきます。しかし、新型コロナウイルスの終息が見通せないため、現場実習は中止としました。

そこで、今年度の秋のキャリアウィークは2日間に短縮し、10月1・2日に実施しました。1日は1・2年生が地元企業の良さを理解するため、ハローワークや企業の皆様にご支援を賜り、オンラインにて採用状況や事業内容の説明を受けました。生徒は教室で配信された情報を視聴しましたが、真剣な表情で地元企業の多様な魅力等をメモしていました。今後も生徒の学びを止めることなく、オンラインを使ったキャリア教育を一層充実させていきます。

農林祭



第73回農林祭を、10月9日・10日の2日間にわたって開催しました。新型コロナウイルス対策として、公開は保護者に限定し、農林祭実行委員会と生徒会執行部を中心に感染症対策を講じた企画を立案するなど、制約のある中で工夫をして開催することができました。

吹奏楽部・有志によるステージ発表、学年・学科コース・クラブ展示、体育祭、学校で育てた農産物・花の販売をした「農林市」など、イベントは多岐にわたり、生徒はそれぞれに文化祭を楽しむことができました。今年の農林祭テーマ「Be the Light」ひとつになり、後夜祭の最後には打上花火が大輪の花を咲かせました。ご支援を賜りました地域の皆さま、足を運ばれた保護者の皆さまに、心より感謝申し上げます。

シブガキ応援隊



和栗地区において、グリーンデザイナー科2年緑地系の生徒が北信地域振興局および村役場の皆さまにご指導いただきながら、地域の高齢化などにより、収穫されずに木に残っている渋柿をもらい取りました。この活動は「シブガキ応援隊」と称し、クマの餌である渋柿を収穫してしまうことで、今年も多発しているクマの里への出没を防ぐ取り組みです。脚立や高枝切りばさみを使って、約150kgの柿を収穫しました。

作業場の近くにクマの排泄物があり、事前学習で「クマの被害を少なくするには、餌となる物を放置しないなどの里山の整備が必要」と学んでいたため、餌となる物を取除くことの重要性を実感しました。今後も地域の皆さまの安全な生活を守るため、この活動を継続していきます。

所 在 地
駐 だ よ り

木島平村駐在所
☎ 0269-82-4137

ストーカー・DV被害は
すぐに警察に相談を

●エスカレートする前に相談を

ストーカーやDVをはじめとする女性に対する暴力は、放置するとさらにエスカレートし、殺人などの凶悪犯罪に発展する危険性があります。万が一被害にあわれている方は、一人で悩まず、すぐに警察に相談してください。

○ストーカー規正法に基づく警察の対応

被害者からの申出により相手方に対して、つきまといや自宅への押しかけ、無言電話などの「つきまとい」を繰り返してはならないことなどの「警告」等を行います。

また被害防止のための援助を受けたいと申出があった場合は被害者を取りうる被害防止の措置、相手方との交渉方法のアドバイス、交渉場所の提供などを行います。

○DV防止法の「保護命令制度」

配偶者などのさらなる暴力により生命・身体に重大な危害を受ける

みゆき野 かわら版 飯水岳北地域情報

飯山市

津軽三味線 輝&輝

～天つ風 雲の通ひ路 吹きとぢよ～

津軽三味線の全国大会でともに日本一の経歴を持つ白藤ひかり、武田佳泉の2人によって結成された本格派津軽三味線デュオ「輝&輝 (KIKI)」。

津軽三味線ならではの迫力と繊細さを兼ね備えた表現は必見。編成にピアノを加え、和洋の一体化で厚みと深みを増した新世代津軽三味線の音色をお楽しみください。



●日 時 12月20日(日)午後2時開演 (午後1時30分開場) ●場 所 飯山市文化交流館なちゅら 大ホール

●入場料 一般2,500円 / 高校生以下1,000円 (全席自由・未就学児入場不可)

●演奏曲 津軽じょんがら節、クリスマスソングメドレー、春の海 ほか

●販売窓口・問合せ 飯山市文化交流館なちゅら ☎ 0269-67-0311 (火曜日休館)

野沢温泉村

ドンドン楽しくなる！

～進化するスノーリゾート～

野沢温泉スキー場

オープニングフェスティバル

12月19日(土) 午後11時から

長坂ゴンドラリフトやまびこ駅前

問合せ 野沢温泉スキー場 ☎ 0269-85-3166



12月12日(土)から
積雪次第でオープン！



ちゅうふ通信

(120)

おかげさまで創業17年
新鮮屋大感謝祭

11月3日、今年で創業17年を迎えた新鮮屋で大感謝祭を開催しました。例年出店していたほとんどのイベントが中止となったことから、この大感謝祭が新鮮屋にとって今年初めてのイベントでした。開催にあたりどのくらい人が集まるか不安でしたが、店頭に行列ができるほど多くの方がいらつしやいました。

今回行った旬のキノコやりんごの販売はとても好評で、お昼には完売。また、お米の試食も好評で「おいしかった」と買われるお客様が多いうらつしや、このイベントを開催できて良かったと思えました。「次のイベント予定はあるの？」とも聞かれましたので、次回もより多くの方に越えただけよう周知したいと思えます。

今後もしや一層、地域に愛されるお店を目指して営業していきます。



渋柿を求めるお客様が多く驚きました

指名手配犯の検挙にご協力を

令和2年8月末現在、全国の警察から指名手配されている者は、凶悪事件などで警察庁が指定している重要指名手配被疑者をはじめとして、約630人に上っています。

警察では指名手配被疑者を早期に発見、検挙するため、11月中旬に全国警察の総力を挙げて追跡捜査を行っています。

指名手配被疑者の発見に向けた捜査活動には、住民の皆さんのご協力が必要となります。

指名手配被疑者によく似た人を見かけたといった情報など、どんな小さなことでも結構ですので、警察に通報していただくようお願いいたします。

木島平村
駐在所



のりみち
若槻 徳道
巡査部長

その他、長野県警では様々な情報をお知らせしています。



11月の村税等の口座振替日は11月25日(水)です。
前日までに口座残高の確認をお願いします。

11月

30 月	29 日	28 土	27 金	26 木	25 水	24 火	23 月	22 日	21 土	20 金	19 木	18 水	17 火	16 月	15 日
村税等納期限	休日エコプラザ 9時～11時45分	デイサービスセンター完成式・内覧会 9時～ 米・食味分析鑑定コンクール(千葉県木更津市)		農業委員会総会 16時～ コミュニティ・スクール推進委員会 18時～	教育委員会定例会 14時30分～ 村税等口座振替日 除雪オペレータ発令式 15時30分～ マイナンバーカード専用窓口 19時		勤労感謝の日	第2回みゆきネギ品評会 10時～	マイナンバーカード専用窓口 9時～12時 図書館まつり 10時～	議会運営委員会 9時～		心配ごと相談 9時～12時	郵便局包括協定調印式 10時～		調布・木島平交流クラブツアー 国土調査閲覧会(～19日) 広報配布日

伝言板

雇用のトラブルでお困りではありませんか

長野県労働委員会では、労働問題の専門家が中立・公正な立場で労働者個人と事業主との雇用のトラブル(解雇・賃金・パワハラ等)について、「あっせん」により円満な解決をお手伝いしています。
手続きは、簡単・無料で、懇切丁寧にお話をお伺いします。また秘密は厳守されます。

●問合せ

○北信労政事務所

☎026-234-9532

○長野県労働委員会事務局

☎026-234-7468

技術専門校入校生の募集について

県内6校(長野、松本、岡谷、飯田、佐久、上松)の技術専門校では、令和3年度の普通課程の入校生を募集しています。ものづくりに興味がある方はぜひご応募ください。

●出願資格

高等学校を卒業した方(令和3年3月卒業見込みの方を含む)またはこれと同等

以上の学力を有すると認められる方

●受付期間

○第1回

11月2日(月)～19日(木)

(選考日 11月30日(月))

○第2回

12月14日(月)～

令和3年1月6日(木)

(選考日 1月18日(月))

●選考方法

・職業適性検査

・人物検査(面接)

・学力検査(国語、数学)

●選考会場

入校をしようとする技術専門校

●問合せ

長野県人材育成課

☎026-235-7199

困り事の解決に「法テラス」へ行こう

借金、離婚、労働問題、相続等トラブルを抱えているけど、「どこに相談したらいいか分からない」。そんなときはまず「法テラス」にお問い合わせを。法テラスでは、困り事に応じて解決に役立つ法制度や手続、適切な相談窓口をご案内します。

●問合せ

法テラスサポートダイヤル
☎0570-078374

エコパーク寒川

燃やせるごみ処分量	令和2年10月	令和元年10月	前年同月比
	70,100kg	70,840kg	99%
燃えないごみ処分量	令和2年10月	令和元年10月	前年同月比
	8,220kg	6,060kg	136%

燃やせるごみ処分量を減らしましょう
分別収集とリサイクルにご協力ください。
ルールを守り、気持ち良くゴミを出しましょう。

ゴミの減量化作戦
生ごみを捨てる前には ギュッとひと絞り

もったいない情報

譲ってください

- ・二連はしご
- ・こたつ(布団込み一式)

譲ります

- ・大人用3輪自転車
- ・X型物干し台
- ・CANON プリンタインク

譲りたい、譲ってほしい品物がある方は、生活環境係までご連絡をお願いします。

【生活環境係 内線121】

社協関係の行事は39ページ「社協の予定」をご覧ください

15 火	14 月	13 日	12 土	11 金	10 木	9 水	8 火	7 月	6 日	5 土	4 金	3 木	2 水	1 火
12月定例会一般質問 10時～ 広報配布日				健康相談・介護相談 9時～11時 学校運営協議会 15時30分～ 部落解放・人権政策確立に向けた行政懇談会 17時～	マイナンバーカード専用窓口 ～19時			民生児童委員協議会定例会 14時～		消防最終部長会 14時30分～		12月議会定例会 10時～	人権週間街頭啓発 8時15分～ 心配ごと相談 9時～12時	選挙管理委員会定例会 17時～

すこやか子育てカレンダー

【11月20日(金)～12月19日(土)】

予防接種

受付:13:00～13:30

場所:保健センター

●四種混合:11月30日(月)

●ヒブ・肺炎球菌・ロタウイルス
:12月7日(月)

対象:令和2年8～9月生まれ

BCG 予防接種

日時:12月14日(月)11:45～12:00

場所:木島平クリニック

対象:令和2年5月生まれ

子ども健康相談

日時:12月10日(木)9:00～11:00

場所:保健センター

乳幼児健診

場所:保健センター

受付:13:00～13:30

日付:12月16日(水)

対象:平成29年11月生まれ
平成30年11月生まれ
令和元年5月生まれ
令和元年12月生まれ
令和2年5・8月生まれ

おひさま教室

子育て中の保護者同士の交流・ふれあいの場として、地域の子育て家庭に、おひさま保育園のプレールームを開放します。

日時:月曜日～金曜日(保育園開所日)
9:00～11:30

場所:おひさま保育園プレールーム

おひさま広場

場所:おひさま保育園プレールーム

持ち物:保護者の方はマスク

※新型コロナ対策として、朝に検温をしてからご参加ください。

●11月24日(火) 9:45から

栄養士あやな先生の食育教室

●12月1日(火) 9:45から

親子ふれあい遊び(運動)

持ち物:水分補給用の水筒など

●12月8日(火) 9:45から

親子ふれあい遊び(季節の製作)

●12月17日(木) 9:45から

お楽しみ会



10月の出動件数(岳北消防本部)

火のこわさ 歴史も未来も 焼きつくす

市町村	火災	救助	救急	市町村	火災	救助	救急	市町村	火災	救助	救急
木島平村	0件	0件	17件	野沢温泉村	1件	0件	19件	その他	0件	0件	5件
飯山市	1	0	79	栄村	0	0	10	《合計》	2	0	130

議会

No.231

令和2年9月第3回定例会
行政事務一般質問 要旨

村政に対して
8人の議員が質問しました
9月16日、17日



議会に対するご意見
をお聞かせください。

電話

☎0269-82-3111
(内線170)

E-mail

gikai@vill.kijimadaira.lg.jp

発行：木島平村議会
編集：議会だより編集委員会



山浦 登 議員

1. 気候非常事態宣言について

質問

近年の異常気象により、甚大な自然災害が発生しており、この多くが地球温暖化に起因していると言われている。昨年12月、長野県は「気候非常事態」を宣言したが、村も宣言を出す考えはあるか。

村長

地球温暖化対策などに取り組むことは大変重要。今後、村が取り組む具体的な内容を検討するとともに、宣言についても考えていく。

総務課長

県内で宣言を出している自治体は8市町村あり、県の宣言には、本村を含め県内のすべての自治体が賛同している。

今年度、馬曲川小水力発電所の設備更新の計画策定、また、NPOと連携し、太陽光発電の試験や村民の皆様への普及などに取り組んでおり、今後も検討を継続していく。

2. 令和元年度一般会計・特別会計決算について

質問

令和元年度の一般会計・特別会計決算について質問する。

- ① 地方交付税が4942万5千円、使用料・手数料が1083万3千円、寄付金が1497万5千円といずれも前年度と比べると収入減であるが、その原因は。
- ② 村民1人当たりの資産額は。
- ③ 同負債額は。
- ④ 同純経常行政コストは。
- ⑤ 受益者負担の割合は何か。
- ⑥ これらの村の数値は、平均値と比較してどのように考えるか。

総務課長

- ① 下水道費が、供用開始から25年経過し、投資補正係数が前年の5分の1に下げられたことと、除雪経費が寡雪により減少したことが主な要因。
- ② 289万6千円。
- ③ 99万8千円。
- ④ 62万2千円。
- ⑤ 5・28%。
- ⑥ 平均値との比較については、負債額が平均値を大幅に上回ることはない想定している。

3. 第三セクター木島平観光(株)について

質問

- ① 総務省の指針に照らし合わせた場合、観光(株)に対する村の支援は適正か。採算性と会社の将来をどのように判断しているか。
- ② コンサルティング事業による内部調査、経営診断、評価分析により、観光(株)の将来と村の関わりに誤りのないよう対応を。社長である村長の考え方は。
- ③ 村監査委員より長期貸付金について意見が述べられた。この意見をどのように受け止めるか。

村長

- ① 公的支援の考え方については、第三セクターは公共性、公益性が高い事業を行う法人である。
- ② 今後、専門家の知見を受け、組織や経営手法、指定管理の在り方などの見直しが必要。
- ③ 資金の貸し付けの申請書類に不備があり深く反省する。早急に改善、法令順守を徹底する。

4. 新型コロナウイルス対策について

質問

新型コロナウイルス感染症は、多くの村民の生活に深刻な影響をもたらしている。

- ① コロナ感染対策とインフルエンザ感染対策をどう進めるか。
- ② コロナ対策支援事業として総額3億439万6千円を投入、または予算化されているが、支援対象事業、対象者をどのように把握し予算化されたか。
- ③ 9月「新型コロナウイルスに関する人権侵害を防ぐ宣言」が出された。どのように取り組むか。

答弁

- ① 県では『次のインフルエンザ流行に備えた外来・検査体制の整備』について検討、取り組みを進めている。今後、村として適切に対応していきたい。
- ② 新型コロナウイルスにより大きな影響を受けた村内観光支援として1億1597万3千円、村内事業者の事業継続等の支援に9120万円等、必要な支援事業費や対策費を予算化した。
- ③ 村のウェブサイト、ふう太ネットによる村長からのメッセージ等、今後も媒体等を積極的に活用し、継続して住民意識の高揚に努めていく。



芳川 修二 議員

1. 新型コロナウイルス禍と村の観光振興について

質問

新型コロナウイルスの状況にあつて、どのような方針を持ち、今後村の観光振興に取り組んでいくか。

村長

「農村」という利点を活かしていきたい。

産業課長

感染予防対策を徹底し、安心してお越しいただける体制にしなければならぬ。具体的な対策やそのための助成を行う。

再質問

コロナ禍が明けての準備期にあたる。これまでの方針にさらに魅力を加える形で準備をし、コロナが終息した段階でスタートが切れるような仕組みも準備を。

産業課長

コロナ明けでぜひ大勢の皆様が木島平に来ていただくよう取り組みを進める。

2. 第三セクターの今後について

質問

木島平観光株式会社は、すでに

破綻状況にある。今後、第三セクターをどのようにしていくのか。

村長

スキー場と馬曲温泉の運営は、木島平観光の中で会計を分離したい。職員の派遣や専門家を入れ改革する。指定管理の在り方などを見直し、公共性を維持しながら採算性の向上に取り組みたい。

再質問

議会として、次のとおりの提言を村へ上げた。「単に赤字を補うような貸付や資金投入等はおこなわないこと」。

すでに村の財政を圧迫している現状にあり、税金を投入するという事になれば、説明責任を果たすべきと考える。貸出金の貸付にあたつて「書類の徴求がないまま貸付が行われている」。税金をこうした形で貸付けたということ、村民への背信行為にあたる。

村長

経営責任として、大幅な赤字については、お詫びしたい。また、貸付金の経過についても、重ねてお詫びしたい。

再々質問

すでに破綻状態にある会社、今後、村からの出資や貸付けは、村民誰もが理解できない。

村長

今期、スキー場はオープンする。観光（株）については大幅な見直しをしていく。

3. ファームス木島平の運営について

質問

指定管理から直営となり、入り込みも売り上げも減少している。この結果をどのように考えているか。

村長

少しずつではあるが、賑わいが出てきている。

再質問

指定管理で農村木島平（株）が管理をした当時は、加工室の機材がフルに活用されていた。退出せざるを得なかった農村木島平（株）は、改装費用、加工用の機材等を購入するため、多額の借入れをした。村長の判断であり、どう考えているか。指定管理制度に戻すのが得策と考える。

村長

農村木島平（株）には、村の企業として支援できるものについては支援していければと考えている。加工室の利用については、これから方向を定めていきたい。

4. 岳北地域高校の魅力づくり研究協議会について

質問

農林高校の存続に向けて「岳北地域高校の魅力づくり研究協議会」が設立され、下高井農林高校部会として検討が行われている。村長として、魅力ある高校づくりをどのように検討するのか。

村長

地域社会に係る建設・建築、観光、福祉、また森林組合、米農家など多様な皆さんを構成員として協力をいただくことになっている。農林高校の魅力アップのための「持続可能な取り組み」になるよう提案をまとめた。

4. 村の危機管理について

質問

昨年の台風19号災害からまもなく1年を迎えようとしているが、その後、村の地域防災計画、あるいはハザードマップ等の見直しはどのような進捗状況か。

村長

新型コロナウイルス感染拡大防止に対応するため、これまでと大きく変わった。

今年度の村ぐるみ防災訓練は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。職員と消防団幹部で避難所開設訓練を実施した。

総務課長

県が進めている令和2年度の樽川の調査結果を受けて、令和3年度を目標に作成する計画となっている。

再質問

災害対策専任の職員等を張りつけて災害対策をきちんとやるのが大事だ。

村長

専門職員を設けるのは難しい。



勝山 卓 議員

1. 豪雨災害対策について

質 問

7月15日夕方から16日朝方にかけて、山沿いを中心に集中豪雨が襲い災害が発生した。地域住民の安心安全を実感できる防災・減災対策が必要である。

- (①⑤の「省略」は、答弁掲載省略の意味)
- ①気象状況と災害状況は(省略)。
- ②今水害の課題解決に、どのような対策に取り組む考えか。
- ③今回の災害復旧事業(農家負担率)の内容は。

④国庫事業と村単事業では被災者の負担率が違うがなぜか。国庫事業と同率にするべき。

- ⑤大雨(土砂災害・洪水・浸水害)警報が発表されているが、村の対応について伺う(省略)。
- ⑥適時適切な防災気象情報発信と情報収集について。

村 長

災害の発生の恐れがある時は早めの判断をしていく。村ができる防災・減災対策事業に取り組み、国・県へ継続して要望をしていく。

④災害時の個人負担は、近隣やそれだけの状況等見ながら検討させていただく。

総務課長

②正確な状況把握と、適切かつ早めの情報発信に努めていく。

⑥早めの対策本部設置とSNSまで含めた全てのツールを使い、情報発信、情報収集に努める。

産業課長

③国庫事業の農家負担率は、農地災害で実質10%、村単事業では50%。

再質問

堰の水量を調整する切り落としなど、排水路の整備がされていない。行政が責任をもって行うべき。

産業課長

各水路の管理者、地域の皆さんと話す機会を設け、対策を検討する。

2. 第三セクター木島平観光(株)について

質 問

令和元年度決算は9600万円の損失を計上、1100万円の債務超過となった。過去5年間の営業利益は、平成28年度以外赤字で、非常に問題だ。平成21年9月、村は「木島平観光株式会社経営改革プラン」を策定したが、この改革プランに沿った経営改革ができてきたか疑問を持つ。令和2年度ではスキー場と馬曲温泉は村管理とする計画になっている

るが、経営・財務状況はかなり厳しいものと想像され、将来的に村の多額な財政負担が生じる恐れがある。公共性と企業性を併せ持つ第三セクター観光(株)だが、どう再建していくのか。また、観光(株)の運営管理施設の公共施設個別計画について伺う。

村 長

時代の変化や経済状況により、村民の期待に十分に答えられていないという指摘もある。将来に向けた観光施設のほとんどを第三セクターが指定管理するという形態も含めて、組織の見直しや経営手法を大幅に見直す必要があると考えている。そのためには専門的な知見も必要と考えている。その中で、管理している施設の「公共施設個別維持管理計画」も改めて検討していきたいと考えている。

再質問

会社の本業である営業利益が赤字だということ、債務に関わる損失補償についての考えを伺う。

村 長

改革で本業の利益を上げることができる会社にしていく。現在の状況で村の損失補償は難しい。観光(株)として資金調達できる会社にしていきたい。

3. 新型コロナウイルス感染症対策について

質 問

「新型コロナウイルスに関する人権侵害を防ぐ宣言」を県下に先駆け表明し、取り組む姿勢を内外に示したが、今後の対策、方針は。

①経済活動の今後の対策は。

②公共施設の今後の対策(答弁省略)。

③コロナ禍で介護報酬の上乗せ特例措置の状況は。

④飯山赤十字病院の再編・統合問題に変化があったか。

⑤避難所の課題と対策について。

⑥小・中学校の教育への影響と今後の取り組みについて。

⑦村職員のテレワークと感染予防対策の取り組みは。

教育長

⑥スクールカウンセラー、担任、養護教諭でサポートを実施。

産業課長

①状況を見ながら柔軟に対応。

総務課長

⑤収容人数が大幅に減少するが、避難を優先する。安心できる体制整備を進める。

⑦可能な業務は方法や条件など検討し、業務継続のため、事務室の分散など対応を進める。

民生課長

③村内事業所、北信広域連合では、今後、利用予定は無いとのこと。

④長野県北信医療圏地域医療構想調整会議で検証・検討予定。



山本 隆樹 議員

1. 村の観光行政について

質問

「観光振興局」、道の駅の「農業振興公社」、第三セクターの「木島平観光(株)」、観光行政として統率が取れていない。各組織を見直し、一体型の統率力のある村営の観光行政ができないか。

産業課長

いずれの組織も、それぞれの事業目的に沿い運営を行っている。

○農業振興公社

農地の集積と利用の円滑化、農家支援のための農作業受託、荒廃地防止対策、農の拠点運営事業を行う。

○観光振興局

村及び周辺地域の資源を活用し、観光、農林水産業、商工業の連携を図り、地域経済の活性化を進める。

○木島平観光(株)

村が所有する観光施設を中心として管理運営する。

今後、進める中で連携をさらに強めて展開することが必要であれば、例えば、事業統合など、必要に応じて検討をしていきたい。

再質問

観光振興局は、観光協会と産業ネットワーク協議会の組織統合により観光地域づくりを行う舵取りとなる法人として設立された。トップに副村長がおり、観光地域づくりの司令塔である。

観光振興局が各組織をまとめ上げ内部改革を断行すべきだと思うが。

副村長

観光振興局ができ2年近くになろうとしている。期待されたような取り組みになっていくよう事務局会議を開き検討していきたい。

2. 国が提唱する「ワーケーション」について

質問

農村交流館3階講師室、里山の家3階の活用でワーケーション(※1)を検討できないか。

産業課長

いま、村で進めている空き家の活用や、スキー場を中心とした宿泊施設など、テレワーク(※2)やサテライトオフィス(※3)としての可能性は十分にあると考えている。

特に宿泊事業者の皆さんとも情報共有を図りながら、需要と供給のバランスや空き家対策事業とのマッチングも視野に入れ、十分に検討の余地があると考えている。

再質問

地方創生臨時交付金でインフラ整備をするチャンス。農ある暮らしとリゾートテレワーク(遠隔勤務)を結び付けた移住促進の取り組みの中で、体験できる部屋として整備していくべき。アフターコロナの村のあり方として、復旧ではなく復興と捉えチャレンジしようではないか。

村長

タイミング的にも今チャンスがきていると思っている。村としての確に捉えて対応していきたい。

※1 ワーケーションとは

「ワーク」(労働)と「ケーション」(休暇)を組み合わせた造語。

※2 テレワークとは

通信機器の活用等により、時間や場所にとらわれない柔軟な働き方のこと。

※3 サテライトオフィスとは

本社から離れた場所に設置する小規模なオフィスのこと。

3. 下高井農林高校の存続について

質問

岳北地域高校の魅力づくり研究協議会がスタートし、第1回農林高校部会が開かれた。

①魅力づくりプランを小・中学生やその保護者にどのようにPRしていくのか。

教育長

①農林高校生の活動がマスコミに取り上げられるなど、日常の「農林高校生の活動の今」をPRすることによって、中学生や保護者の目にもとまり、「農林高校の魅力」に貢献していくと考えている。

「農林高校部会」で出される「魅力づくりの意見・提案」の中に、取り組みそうなものがあれば柔軟な対応も考えていきたい。また、村の「高校生等による地域活動支援事業補助金」を活用し、農林高校の魅力化につなげる。

②「冬期における通学手段」について「農林高校部会」で協議の場を設けたい。

再質問

農林高校部会では、村としてできること、岳北地域で応援できることを考えていつていただきたい。これからの農と自然のあり方を語れる講演等、今できることを在校生に投げかけていただきたい。

村長

農林高校部会で様々な案が出てきている。できるか、できないかではなく、できることはやっていく、できないものはどうしたらできるようになるか取り組んでいきたい。



江田 宏子 議員

1. 教育委員会の各対応について

質問

- ① 新型コロナウイルスによる学校休業に伴う実態調査（小中学生・保護者）の結果・意見を踏まえ、コロナ禍（感染拡大時）においても、子どもたちにとって、「適切な環境づくり」と「村独自の対応策」の検討を。
- ② 「教育大綱体系図の作成」「教育・子育てのウェブサイト充実」に向けた進捗状況は。
- ③ 高齢者にとって「交流」「軽運動」等は、認知症予防や身体機能の維持に必須。中止事業の代替策を。

教育長

- ① 校長・園長会を基本組織とし（場合によっては児童クラブ室長を含め）検討。機を逃さず随時適時の中での対応を考えている。
- ② 「体系図」はもう少し時間が必要。「ウェブサイトの実現」は、政策情報係、移住定住推進係と共同歩調で取り組みたい。
- ③ ふう太ネット、村ウェブサイト、オンライン配信等を活用し、積極的に展開を図っていく。

生涯学習課長

2. これからの誘客に向けて

質問

- ① 新たな視点、今までと全く違う発想、キヤッチコピーの設定など必要。観光関係者一丸となつて知恵を絞り、スピード感をもった対応、打つて出る姿勢が大事。「観光振興局」の果たす役割は大きい。コロナ禍での誘客の検討、取り組みの状況は。
- ② 冬の誘客には「スキー&ボード以外でも楽しめる引き出し（木島平あそび）」をいかに多くアピールできるかが大事。少雪や天候にかかわらず楽しめることの強化やアピールが客層を広げ、周辺スキー場との差別化につながる。具体的な行動計画は。

副村長（観光振興局代表理事）

- ① 皆で知恵を出し合い、協力して村の観光をPRしていく体制を早急に作っていききたい。
- ② スキーに比べ、PRが広がるのに時間がかかると思う。地道な対応も必要かと思う。

産業課長

- ① 広域で電動自転車を活用した取り組みを実施。根塚など歴史的資源、樽川沿いの堤防から見る田園風景、林道など、村の資源の活用も検討し、自転車のみならず、歩いて回るコースの見える化を進めたい。
- ② 関係者と一緒に考える場を作りながら、一緒に考えていきたい。

3. 第三セクターの課題と観光関連の補正予算について

質問

- ① リフト券（国交付金対応）が完売できないと村負担が増える見込みだが、販売戦略は。また、完売できない場合の対応と国交付金の扱いは。
- ② 指定管理施設事業継続支援（馬曲温泉とスキー場に1400万円＝国費対応）は、単なる赤字補填ではお金が生きない。意識次第で、計画・行動・使途が変わってくる。運営の見直し、収益確保に向けた取り組み等を三セクに求める考えは。
- ③ 4月以降の経営見通しと、運営が継続できない場合の対応は。

【改革について】

- ④ スキー場と馬曲温泉の会計分離（村会計）の理由、メリットとデメリットは。
- ⑤ 三セクに派遣予定の管理職級職員「の位置づけ」「役割」は。また、導入予定のコンサルタント会社に「求めること・役割」は。過去に策定された改革プランや、議会から出された「意見・要望書」等を踏まえ、村長の決意を伺う。

村長

- ① リフト券半額、宿泊者への無料リフト券などで誘客につなげたい。特に日帰り圏へのPRを強化。完売できない場合、持続化給付金など、他事業への組み換え等で柔軟に対応し、有効に活用したい。
- ② 経費削減、また、新たな収益確保に向けて、準備・検討を進めている。
- ③ 誘客対策の効果がれば、経営の持続は可能だが、最悪のシナリオになると、人員含め、三セクの規模縮小は必要。そうならないよう最善を尽くしたい。
- ④ 2施設は地域経済に果たす役割が大きく、公益性があると判断した。メリットは、国交付金の使途を明確にし、村負担を軽減すること。デメリットは、収支が悪化すると、村負担が増える。村としては負担が増えないよう、適正な管理運営と利益追求、経費の節減に努める。
- ⑤ 「派遣職員」には、改革担当として、会社の中の意識改革や意思疎通のための役割を担ってもらおう。「コンサル」は、単に現状分析や報告書の提出ではなく、経営や運営に関わってもらうことも考えている。
- ⑥ 人事、組織、事業形態、指定管理等、抜本的に再検討し、村民の皆さんに必要と感じてもらえる会社として再スタートしたい。10月早々に検討を進めたい。



丸山 邦久 議員

1. 新型コロナウイルス感染対応 地方創生臨時交付金の活用 について

質 問

新型コロナウイルス感染対応地方創生臨時交付金の二次分の1億9300万円のうち、8188万円がスキー場に関連する企業を救済する為に補正予算に計上されている。

①この臨時交付金の使途はバランスを欠いている。木島平観光(株)の救済に見えるがどうか。

②内閣府が言っている「将来を見据えた取り組み」になっていないと考えるがどうか。

③3種類のリフト半額補助と指定管理費の合計9260万円は村長が自ら代表を務める木島平観光(株)への利益供与に見える。

④スキー場関連企業とスキー客に恩恵があるが、大多数の村民には何のメリットもない。公金の使用目的として相応しくない。

村 長

①村の冬季産業の中心であるスキー

場への誘客を図ることが雇用の確保、事業者支援になる。

②各自自治体の判断で使用でき、使途に制限はない。

③リフト売上と臨時交付金はスキー場運営に使い、他の部門には充当しない。

④多様な形で多くの村民が関わっている。

再質問

①自分のお金なら、このような使い方をするのか。

②一部の企業に利益を誘導するのは背任行為に当たるのではないか。

③他に充当しないことをどうやって検証するのか。

④多くの村民という大雑把な形ではなく具体的な数字を示していたきたい。

村 長

①返答できかねる。

②(私は)観光(株)から給料をもらっていない。

③これまでも部門ごとに管理をしてきたが、さらに厳格にしたい。

④観光業全体で大きな収入になっている。

再々質問

⑦コンサルタントに依頼するとの話をされたが、自分の手に余るの

でさじを投げたということか。

①6月議会で「経営責任は私にある」

と答えているが、今後は自分の経営責任をしっかりと自覚してほしい。うまくいかなかった時にはどのような責任の取り方をするのか。

村 長

⑦さじを投げたというわけではなく、専門的な知見を持っている人にアドバイスを頂きたいと考えている。

①村長として、社長としてスキー場の営業を継続、第三セクターの経営改革に責任をもつてあたる。

2. (財)長野県下水道公社への 総合一括管理委託について

質 問

令和元年度の決算が示された。下水道特別会計は、94万3千円の黒字だが、内訳をみると一般会計から2億7694万4千円を繰り入れている。

このような状況の中、1月に

「(財)長野県下水道公社(以下、公社という)への総合一括管理委託」が提案された。目的は下水道法22条で義務付けられている有資格者の確保であった。新たに委託料800万円がかかる。法令違反は放置できないが、さらなる一般会計からの繰り入れも避けたい。

担当課から渡された資料にあった

平成26年以降、公社に委託した4市町村の担当者に話を聞いてみると非常に良い印象を持っていることが分かった。3月議会で公社委託が承認されたが、その後、何らかの効果が出ているか。

村 長

下水道法22条の法令違反の状態を改めるために公社委託をしたが、新たに委託料754万1600円がかかった。これによって村で技術者を雇用する必要がなくなった。

建設課長

公社委託から半年間の成果は大規模修繕で686万円、産業廃棄物処理で15万円、下水道事業業務継続計画で91万円の支出が抑えられた。

また災害時には公社を介することにより、長野県内各地から必要な人材と機材を調達する体制を整えた。

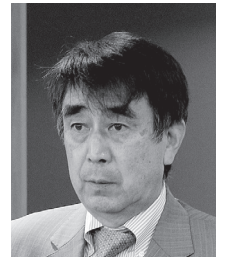
通常の維持管理業務でも細かいアドバイスをしてもらっている。

再質問

一般会計からの繰入金になるべく減らすよう継続して努力していただきたい。今後、戸数の減少、設備の老朽化など、今の下水道が維持できなくなる恐れがある。今から方策を考えておくべきと考えるが。

建設課長

山積している課題を精査して、今後対応していく。



土屋喜久夫 議員

1. 「これからの農村を生きる」村の方向性を修正すべきではないか

質問

① ウイズコロナの時代、第6次振興計画にある、村のハード・ソフト体制で、交流産業を振興できるのか。

② 異常気象下、良食味米の品質低下が懸念される。米以外の作目の振興時期に来ているのではないか。

③ 6次産業振興で整備された加工施設は、現状の村農業とマッチしているのか。

村長

① コロナ以前に戻ることは難しいが、収束に向け、交流事業の推進に向けた準備は必要。

② 異常気象で、稲の倒伏が多い状況下、米は村にとって重要な産業。豊作を期待したい。

産業課長

① 振興計画に交流産業、滞在型観光の振興を謳っている。感染拡大地域との交流は慎重に、地元の方の旅行も含め、リピート率が上がる事業展開を進めたい。

② 温暖化が悪影響ばかりでなく、有休荒廃農地の活用方法、振興

野菜の拡大、他作物の振興など、県、JA等連携、研究を進めたい。

③ 高付加価値農業のため、農家自身が活用・研究でき、農林高校生の活用等も含め、小回りの利く体制を検討したい。

再質問

① 常にマスクをする新しい生活様式の下、感染予防の環境整備が整った村として、交流産業を推進すべきではないか。

② 目標は「6次産業」であり、現状、農産物加工までの認識で展開すべきではないのか。

産業課長

① ワークেশションなどチャンスが来ている認識はある。移住定住セミナーなど活用し、更に進行したい。

② 今ある施設を活用し、1次産業の農業と結び付け、取り組みを進めたい。

2. 村民福祉の確保は可能か

質問

① 第8次老人福祉計画・介護保険事業計画の策定が進んでいる。高齢化が進み、村民意識も変わりつつあり、介護保険会計の規模も創設当初の2倍となっている。今後の介護ニーズに配慮されるのか。

村長

4月1日時点の高齢化率は40%

と推計される。将来とも、住民福祉は、守るべき課題である。

民生課長

① 地域共生社会づくりに取り組み、今後の介護ニーズに依っていき

再質問

① 村民の将来余命と健康寿命の差はいかがか。

② コロナ禍、従来の衛生・保健指導で村民の健康・命は守れるか。高齢者の致死率は高いとの情報もあるが。

民生課長

① 村独自のデータはない。自立した生活が長く保てる介護予防事業の充実を図る。

② 従来の事業を過度に控える悪影響が指摘され、感染症拡大対策を徹底し、事業を展開している。

再々質問

① 村事業での感染症対策だけでなく村民全体の感染症対策はどうなっているか。

① 観光振興局の会員への感染症対策は言及されたが、組織外の事業者へは、だれが対応するのか。

② 高齢者のインフルエンザの予防接種を早めにとの指導がある。耐性期を長くするため、2回接種はできないか。

民生課長

① 3密を避け、手洗いの徹底など、広く周知したい。

① 食品衛生協会等と連携し、感染予防を進めたい。

② 難しいが、検討する。

3. 災害に対する村内基盤は十分か

質問

① 7月15日の豪雨で、多くの被害が出た。水田は、数年おきに土手を固める必要があるが、災害対策基盤は万全だったのか。

② 村内農地は、樽川のバックウォーターで冠水するため、実質遊水地になっている。良食味米に窒素分の過剰は命取りになるが。

村長

① 自然災害を未然に防ぐことは困難。日頃の準備、訓練、命を守るための情報発信が重要。

② 千曲川本流は、緊急プロジェクトや北信地域千曲川改修期同盟会を通じ、要望していく。今回発表の狭窄部の改修も下流域に配慮するよう要望していく。

総務課長

① 各課の警戒体制に入るための雨量基準を設定し、早期対応や情報収集・情報発信ができるよう取り組む。

産業課長

① 堤防がない農地であり、遊水化している現状を国・県に伝え、有事の際の災害認定を要望する。



山崎 栄喜 議員

スキー場対策と第三セクターの立て直しについて

質問

木島平観光株式会社(以下「観光(株)」という。)は、記録的な寡雪、新型コロナウイルス感染症の感染拡大などの影響を大きく受け、昨年度の決算は約1億円近い大きな赤字。

しかし、村は「スキー場は公共性が極めて高い施設。営業しないという選択肢は考えられない。今シーズンからは村が赤字分を負担、その財源は国から交付される地方創生臨時交付金を充当する」という考え方を示した。

①観光(株)自身が、立て直しに向けて本気で取り組むことが大事。公共施設だからとか第三セクターだからということで、無条件同然で村が赤字を補填するということでは、村民の理解が得られないと思うがどうか。

②スキー場やホテル等は老朽化が進んでおり、村の実施計画を見ると、今後その修繕費が多額になる見込み。

そこに、今後も多額の赤字が続

き、それを補填するようでは、村の今後の財政運営上重荷となる。不採算部門の施設の見直しが必要ではないか。

③来年以降に向けてスキー場の立て直しを図るとしているが、立て直せる見込みがあるのか。

④スキー場関連の補正予算(案)が可決しなかった場合、観光(株)はどうなるのか。

⑤第三セクターの立て直しのために、課長級の職員1名を派遣するというが、1名で足りるのか。地域おこし協力隊の活用はできないか。

⑥役場内の強力なバックアップと、派遣職員に思い切った権限を与える必要があると思うがどうか。

村長

①観光(株)自身が本気で取り組む必要があり、そのための意識改革を行うため、職員を派遣し、専門のコンサルの活用を考えている。

今回の予算の主な内容は、赤字補填というより、スキー場を運営するための財源をどう確保するかということ。地方創生臨時交付金はコロナ対策全般に活用していくが、打撃を受けている産業の再生も大きな目的。

②村の将来への財政負担をできるだけ軽減するため、第三セク

ターの在り方や施設管理方針の見直し、個別の施設計画についても早期に進めていく。

③地域経済活性化のための地方創生臨時交付金を有効に活用し、新型コロナウイルスをきっかけにしながら、スキー場への誘客対策をしていくことが、今後の木島平スキー場の活性化に結び付く。

④予算が否決され、臨時交付金を活用しないとなれば一般財源で赤字補填することになるが、一層御理解は難しいと考える。その場合、スキー場はオープンできず、観光(株)は継続できない。

同時に、スキー場で主な収入を得ている他の宿泊事業者なども事業継続が困難になる。

⑤⑥今のところ考えている職員の派遣は1名。地域おこし協力隊の活用は、良い人材がいれば前向きに検討する。派遣職員が社内ですっかりと活躍できる権限が必要。関係の課、係だけでなく、私も含め、多方向からバックアップする。

再質問

①予算が否決された場合は、倒産することか。その場合に、村の出資金、貸付金、債務保証はどうなるのか。

②私も含め、バックアップすると思うが、社長でもある村長のスタンスは。

村長

①倒産する。貸付金は債権放棄、債務保証しているものは、村が責任を負わなければならない。

②社長という立場で、中心になって取り組んでいく。

再々質問

⑦来年の3月には、令和3年度の予算案が議会に提出される。第三セクターの在り方や施設管理方針の見直し、個別の施設計画は予算に関係する。早めに結論を。

①国から交付される地方創生臨時交付金の申請期限が9月18日となっているが、スキー場や第三セクター関連の予算が可決されなかった場合、その分の金額が国からもらえなくなるのか。

②立て直しに向けて村長の意気込み、決意表明を。

村長

⑦できるだけ早くと考えている。①せっかくなので臨時交付金を、村のためにしっかりと役立てていきたい。

②村にとって観光は農業に次ぐ大きな産業。それをしっかりと維持するための形は将来とも残していく必要がある。

観光(株)の在り方、村の観光施設の管理の在り方、村の観光を支えていく体制の在り方について、全力で取り組んでいく。

生き、活き、 木島平

No.534

みんなで楽しみをつくりだす村

「自然と文化を守る 人と地域をつなげる」

発行：木島平村公民館
編集：公民館報編集委員会
住所：長野県下高井郡
木島平村大字上木島1762
TEL：0269-82-2041
FAX：0269-82-4020
E-mail：
kouminkan@vill.kijimadaira.lg.jp

公民館長の

文化財めぐり

No.5

「西国街道の観音その2」

今回は、西国街道を歩いた
体験記です。

てしまい、もう行き合うこと
はありません。

柳久保の配水池から山道に
入り、森の中を歩いて15分程
で6番観音から7番観音に着
きました（以降番号のみ）。
その先、4〜5分歩けば次の
観音石仏に巡り合えるはずが、
つい草刈りのされた道に入っ

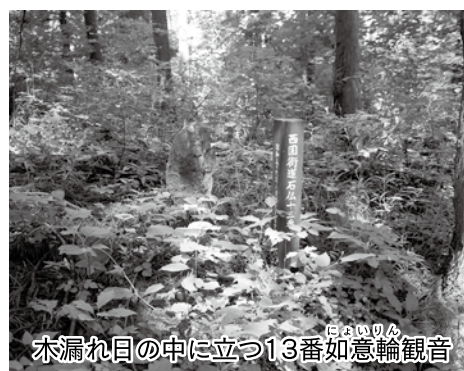
道に迷った不安の中、山
道を登ったり下ったりしま
す。そして、堰を見つけれま
した。地図をみると、西町新堰
とあります。地図と照合しな
がら堰沿いに歩き、ようやく
11番に出合うことができました。
もう2時間近く経ってい
ます。

森の中の11番前後の道は、
はつきりと分かります。ここ
からは順調に観音石仏をたど
り、15番の池の平へ向かう林
道と交差する所まで来ました。
その先は道が不明瞭で、この

日はここで断念しました。
どこで道を見落としたのか

が分かりません。迷った場所
をはつきりさせたくて、西国
街道を下ります。11番からは
「また、道に迷ったら」と不
安を感じながらの下りでした。
そして、7番に出ました。そ
こは、日当たりのいい所で草
が生い茂り、曲がり角を見落
としていたことがわかりまし
た。

今は、誰も歩くことのない
道、しかし木漏れ日の中を観
音石仏が見守る道、先人たち



木漏れ日の中に立つ13番如意輪観音

が大切にされた道を歩くとい
う体験が新鮮でした。そして、
古い道をたどる難しさを実感
した時間でもありました。
数日後、ふるさと資料館の
樋口和雄館長に案内してもら
い、その先をたどりました。
ホテルシュエスベルクの前
の道を山ノ内町に向かつてし



29番馬頭観音(左)と33番十一面観音(右)

ばらく行くと、道端に西国街
道33番が「とりで街道」1番
と並んで立っていました。途
中の狭い道を入ると、開拓さ
れた農地の端まで観音石仏と
街道は続いていました。

昭和20年頃までは重要な生
活道路として道普請が行われ、
湯田中へ続く貴重な道だった
とのこと。そして、この
道に据えた33の観音石仏に、
当時の人々の信仰の深さと情
熱を感じることができました。

執筆 芳原毅彦



開墾地を見て当時の街道をたどる

人権意識の高揚をめざすポスター展 (小学生の部)

昨年度の優秀作品を紹介します。学年は、令和元年度応募時のものです。力作が多く、例年になくたくさんの入賞作品数となりました。

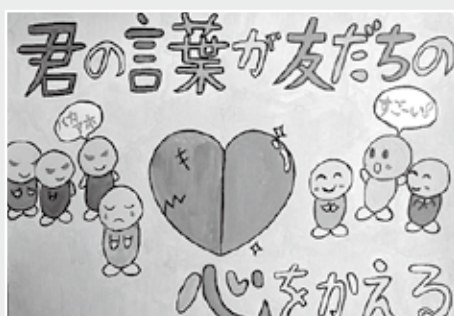
一つ一つのポスターに込められた子どもたちの願いを心に刻みたいと思います。



〈優秀賞〉竹内千穂 (6年)



〈優秀賞〉黒柳恵里加 (5年)



〈優秀賞〉加藤ひより (5年)



〈優秀賞〉白川心遥 (5年)



〈優秀賞〉竹内美里 (5年)



〈優秀賞〉和田亜依 (5年)



〈優秀賞〉佐藤璃桜 (3年)



〈優秀賞〉山本 幌 (3年)



〈優秀賞〉山崎ゆめか (4年)

**木島平
検定!**

きじま平再発見 ～木島平検定に挑戦しよう～

No.17

問37 大町にある高札は、大名や幕府のお触れを書いたものです。さて、この高札が廃止されたのは、明治何年でしょう。

(① 元年 ② 6年 ③ 18年 ④ 35年)



問38 稲荷の東側の尾根に犬飼城跡があります。この城は、いつ頃造られたと伝えられているでしょう。

(① 鎌倉時代～戦国時代 ② 平安時代～鎌倉時代 ③ 安土桃山時代 ④ 江戸時代)

(※解答は、37 ページにあります。)



2020子どもスポーツ教室

子どもたちの歓声が響き渡りました

8月の空手から始まったこどもスポーツ教室は毎回、嬉々とした歓声に包まれていました。そして、10月のミニテニスで今年の教室を終えました。写真を交えて、それぞれの種目の様子をお伝えします。

「アーティスティック

・スイミング」

以前は、シンクロナイズドスイミングと呼ばれていたスポーツです。

子どもたちは、入念な準備運動をしたあと「冷たい！」と歓声を上げながら、大喜びでプールに飛び込んでいきました。

先生の基本を大切にしたアドバイスと細かい配慮で、水泳が苦手な子もたっぷり



最高の気分で自然に笑顔



膝を曲げないように気をつけて



ボールキャッチの練習



ティーにのったボールをフルスイング



どの子も鋭い打球です



ゲームでは息詰まるラリーが続きます

「ミニテニス」

テンプよく進めていました。ゲームが始まると一段と盛り上がった時間となりました。

練習はフォアハンドからバックハンド、そして2本続けて交互打ち、と一歩ずつ実戦に近づきます。また高学年と低学年はグループを分けてじっくり練習できるように工夫され、子どもたちはみるみる上達しました。ゲームではラリー（打ち合い）が続いた後のポイントでは飛び上がったの喜びようで、スポーツを心底楽しむ様子が感じられました。

みんなの健康教室

～お菓子やお酒、おつまみと上手につき合いましょう～



熱心にお話を聞く参加者

北信総合病院の管理栄養士 高橋真由美さんをお迎えして、みんなの健康教室が開かれました。

最近、サルコペニア肥満というものが注目されているそうです。一見体形を見る限り肥満とは無縁のように見えて、実は注意が必要というのだそうです。運動不足になると筋肉量が減ってしまうため、身長と体重だけでは肥満に気づかない、糖尿病の危険も増すというものでした。また、早歩きを25分しても小さなシュークリーム1個分のカロリーしか消費されないなど、びっくりするお話もあり、参加者は一生懸命メモをしていました。

いかに大好きなお菓子やお酒と上手につき合うか、貴重なお話を聞くことができました。

第15回 みゆき野の風景画展 ～「心のふるさと」みゆき野の風景をご覧ください～

山里や自然に親しみ、この地の趣を風景画に残していただきたいという願いから開催しています。心を込めて制作された作品が展示されます。多くの皆様のご来館をお待ちしています。

なお、今年度は新型コロナウイルス感染症対策により、表彰式を行いません。また、中町展示館賞選出のための来館者による投票も実施しません。

- 展示期間 11月14日(土)～12月12日(土) (期間中木曜のみ休館)
- 開館時間 午前10時～午後5時
- 会場 木島平村中町展示館



第14回木島平村長賞「北国の家」小林秀里



図書館だより

おすすめの1冊 木島平中学校教諭 樋口真由美

私が紹介させていただく本は、『夢をかなえるゾウ 4』です。私は『夢をかなえるゾウ 1』を読み、とてもおもしろかったので、『夢をかなえるゾウ』のシリーズは新刊が出るたびに読んできました。このコロナ禍で外出を控えて家にいる時間が多い中、最新刊が出ましたので、早速読んでみました。

『夢をかなえるゾウ』はシリーズを通して、ゾウの顔を持つガネーシャをはじめとした神々が、悩みを抱える人間のもとに現れ、偉人のエピソードなどを交えてアドバイスしながら、主人公の人生に前進へのきっかけを与えてゆくストーリーとなっています。

本刊は、「死」を間近に意識したある家族のお話となっています。死神も登場し、親子の葛藤、大切なものは何か、自分の夢を手放すのかという話題が繰り広げられます。ガネーシャの関西弁が面白く、また感動する場面もあります。

ガネーシャの教えの中のひとつの「大きな夢に向かう小さな一歩を今日踏み出す」ということばは、以前に木島平中学校の皆さんにも紹介させていただきました。ぜひ、読んでみてください。

「夢をかなえるゾウ4」 著者：水野敬也



自分、今の生き方やったら死ぬときめっちゃ後悔するぞ。
夢をかなえるゾウ4 水野敬也
累計400万部のベストセラー最新刊!

☆新着図書☆

三度目の恋(川上弘美) 震雷の人(千葉ともこ) 働く女子に明日は来る!(中澤日菜子) 象牛(石井遊佳) お誕生会クロニクル(古内一絵) やがて訪れる春のために(はらだみずき) 真夜中のたずねびと(恒川光太郎) 純喫茶パオーン(柳月美智子) 「グレート・ギャツビー」を追え(ジョン・グリシャム) インビジブル(坂上泉) 図解鎌田實医師が実践している認知症にならない29の習慣(鎌田 實) すごいエスカレーター(田村美葉) 季節のおりがみつり下げ飾り(いまいみさ) 睡眠専門医が考案したいびきを自分で治す方法(白濱龍太郎) DIYの手作りガーデンBOOK(ブティック・ムック) 二十四節気暦のレシピ(猪飼牧子・清水美由紀) 灯台からの響き(宮本輝) ちょぼ 加賀百万石を照らす月(諸田玲子)

☆児童図書☆

まほうのハッピー・ハロウィン(石津ちひろ・岡田千晶) ねられんねられんかぼちゃのこ(やぎゅうげんいちろう) コンガラガッチ なになってすすむ?の本(ユーフラテス) つるかめつるかめ(中脇初枝・あずみ虫)

きじま平再発見～木島平検定に挑戦しよう～ 解答編

問37 ② 明治6年

高札は室町時代から広く使われるようになり、江戸時代には全国にありました。村人の目に触れやすい主要な道路の辻や名主の家のそばに設けられました。

問38 ① 鎌倉時代～戦国時代

本郭と呼ばれる平らな所から、鎌倉時代～戦国時代の陶器類や穀物の炭化物が発見されました。

社協だより

No.322

さわやか笑顔さん



大西 孝子さん(北鴨)
昭和11年10月生まれ

みんなで歌を歌ったり
おしゃべりするのが
楽しみです。

発行：社会福祉法人
木島平村社会福祉協議会
住所：木島平村大字往郷908-3
TEL：0269(82)4888
社協ホームページ
<https://sites.google.com/view/kijima-syakyo/>

新デイサービスセンター

内覧会のお知らせ

お陰様で、かねてより建設を進めてまいりました新しい「木島平村デイサービスセンター」が無事完成する運びとなりました。建設中は地域の皆さまに大変ご迷惑をおかけいたしました。皆さまのご理解、ご協力に深く感謝申し上げます。

新しくなりましたデイサービスセンターを地域の皆さまにご覧いただきたく、内覧会を開催いたします。どなたでもお気軽にお越しください。

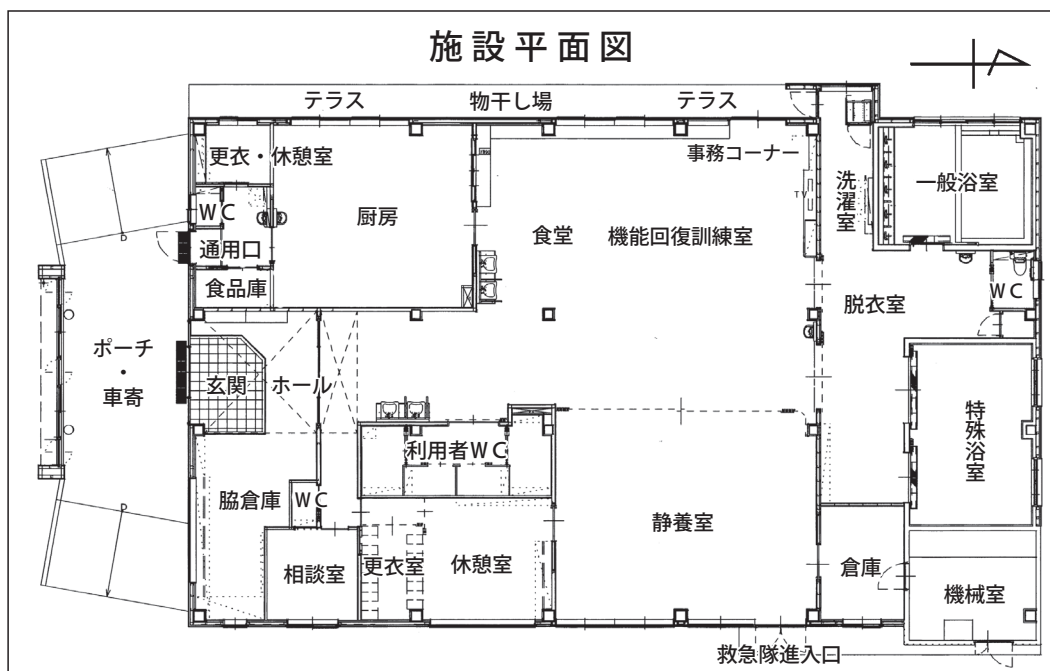
日時 11月28日(土)

場所 保健センター西側
10時～13時
(現在のデイサービスセンター横)

お問合せ先

木島平村社会福祉協議会
☎0269-824888

施設平面図



なお、新デイサービスセンターへの移転に伴い、11月29日(日)は「デイサービスセンター」並びに「ひなたぼっこ」は終日休業とさせていただきます。利用者様や、そのご家族の皆さまには大変ご迷惑をお掛けして申し訳ございませんが、ご理解とご協力をお願いいたします。

11月30日(月)から新しいデイサービスセンターがスタートします。今後ともよろしく願いたします。

予約は不要です。時間中は自由に出入りしていただけます。

※お車でお越しの際は、保健センター前駐車場へ駐車していただきますようお願いいたします。

●新しいホームページのお知らせ●

木島平村社会福祉協議会のホームページが新しくなりました。
<https://sites.google.com/view/kijima-syakyo/>



地域支え合い講座

ふう太の地域つながり塾

ご近所同士でつながりを持ち、助け合い、支え合い活動の定着に向けた地域づくりを目的とした講座を開催しました。

講座では、近隣地区や村内

で展開された「支え合い活動」の事例をもとに、ボランティアの基本の「ぎ」について考えました。自分の地域でどんなことが必要か、自分たちに

できそうなことは何かを考えました。

個人ワークでは、自分自身を取り巻く「支え合い」の環境を改めて見つめる機会となりました。

今年度は、新型コロナウイルスの影響もあり「支え合う力」が今まで以上に求められています。

皆さんも一緒に考えてみましょう。



長野県長寿社会開発センター
戸田千登美さん



長野県長寿社会開発センター
松永静香さん



お知らせ

エコキャップ収集ボックス設置について

エコキャップの収集ボックスを、役場、若者センター、農村交流館に設置します。

リサイクルで発生した料金は、発展途上国の子どもたちのためのワクチン代、難病指定されるレプト症候群の新薬開発の資金源となります。

また、キャップの異物除去、分別の仕事に障がいを持つ方や高齢者の方に行ってもらい、雇用創出・自立支援に繋がっています。エコキャップ収集にご協力をよろしくお願いします。



収集ボックス

社協の予定 11/15～12/31

- | | |
|----------|--|
| 11/18(水) | ○心配ごと相談（相談員…民生児童委員） |
| 11/25(水) | ○ふれあい訪問 |
| 11/28(土) | ○新デイサービスセンター完成式・内覧会 |
| 11/29(日) | ○デイサービスセンター移転のため、
デイサービスセンター・ひなたぼっこ終日休業 |
| 12/2(水) | ○心配ごと相談（相談員…人権擁護委員） |
| 12/9(水) | ○ふれあい訪問 |
| 12/16(水) | ○心配ごと相談（相談員…調停委員・民生児童委員） |
| 12/23(水) | ○ふれあい訪問 |

新型コロナウイルスの影響により、予定を変更する場合があります。ご理解とご協力をお願い致します。

YouTube V-Tube

～ボランティア活動情報番組～

新型コロナウイルスの影響から、今年度はどのボランティア団体も例年通りの動きができない状況にあります。

「もっと活動を知ってほしい」「仲間を増やしたい」など様々な思いがある中で、思うように動けないのは、もどかしいものです。

各団体が情報交換の“場”とする、ボランティア運営委員会でも話し合いがなされ、活動を知ってもらうため、ふう太ネットと連携し活動紹介の番組を立ち上げました。ふう太ネットで随時放送していきます。

村内にある“支え合い”をご存じの方は、是非社協までお知らせください。

活動紹介

団体名：わくわくクラブ

代 表：江田宏子さん

活動内容：小学校の休み時間や長期休みなどを活用し、子どもたちに昔ながらのあそびや様々な体験等の場（機会）を提供しています。



人の動き

10月届出分

※敬称は省略しています

こんにちは赤ちゃん

誕生日	地区	氏名	(父・母)
10. 6	内山	小林 舜 ^{しゅん}	(昭雄・美由紀 ^{みゆき})
10. 18	南鴨	小澤 未弥 ^{みや}	(和麻・千広 ^{ちひろ})
10. 25	中町	森 陽悠 ^{はるちか}	(翔太・沙織 ^{さおり})

ごめいふくをお祈りします

亡くなられた日	地区	氏名	年齢
10. 11	中島	高橋 俊夫 ^{としお}	(73)
10. 29	栄町	宮嶋 二三子 ^{ふみこ}	(89)

小林 千桜^{ちお}ちゃん

平成30年2月16日生まれ
(平沢区 / 雅洋^{まさひろ}さん・佳津子^{かつこ}さん)



大好きなシャボン玉遊びを披露してくれた千桜ちゃん。苦手なトマトを、少しずつでも食べられるように頑張っています。

2歳くらいのお子さんを大募集！
ご応募されたご家庭には、DVDまたはBlue-rayDiscのどちらか1枚と広報誌3冊をプレゼントします。
詳しくは政策情報係（内線114）までご連絡ください！

広報・村公式ウェブサイトの広告募集中

広報きじま平、村公式ウェブサイトへ掲載する広告を随時募集しています。

※詳しくは政策情報係までお問合せください。

～暮らしに役立つ広告をお待ちしています～

世帯と人口 11月1日現在 (平成27年国勢調査に基づく推計値)



1,579 (±0)



2,078 (-2)



2,213 (±0)



4,291 (-2)

二酸化炭素実質ゼロ 村長ひとこと (62)

菅総理は所信表明のなかで2050年までに二酸化排出実質ゼロを目標に掲げました。またスキー場を多く抱える地域にとって温暖化による雪不足は深刻な問題で、長野県はいち早く「気候非常事態」を宣言し、住宅の省エネ化や断熱化、森林整備、太陽光などの再生可能エネルギーの利用などを推進するとしています。木島平村も宣言したいと考えています。

村内で可能性があるのは水力発電と太陽光発電です。そこで馬曲川発電所を能力アップする計画を進めています。年間発電量は約70万KWHです。これは約200世帯分の年間電力消費量に相当します。一方で太陽光発電はこれまで大規模施設で発電し売電することが主流でしたが、景観上の課題や売電単価の下落によりブレーキがかかっています。

地球温暖化は世界規模の課題です。この原稿を書いている時点でアメリカの大統領が決まっています。どちらになるかで取組みは大きく左右されると言われます。大国は勿論、全ての国、全ての自治体が取組みないと解決できません。

また個々の取組みでできることもあります。売電を目的としない自家消費太陽光発電もその一つです。すでに屋根に設置している家もあり、雪国でという課題はあります。しかし、技術の進歩で効率が上がリ、今後主力になると言われます。村としても推進していきたいと考えています。県のホームページには「信州屋根ソーラーポテンシャルマップ」が掲載されています。皆さんの住宅や物置の発電可能性が分かりますので是非ご覧ください。

木島平村長 日臺 正博



きじま平

◆令和2年 11月13日 (毎月1回発行)

◆有限会社 高錦堂印刷所

◆発行／木島平村 〒389-2392 長野県下高井郡木島平村大字往郷914番地6 ☎0269-82-3111

木島平村公式ウェブサイト 自然劇場きじま平 <http://www.vill.kijimadaira.lg.jp/>